

やまもと

Yamamoto Town Public Relations

May 2013

5

No.402

★ キラリやまもと！みんなの希望と笑顔輝くまち

特集
平成25年度予算のあらまし



「ピッカピッカの1年生」

山下第二小学校入学式
(関連記事23ページ)

～チーム山元 心をひとつに～

新山下駅周辺地区災害公営住宅 第2期分の入居者を募集します

新山下駅周辺地区災害公営住宅第2期分24戸(連棟式12棟)が、7月に完成する予定です。
東日本大震災で被災して住宅を失い、災害公営住宅の入居を希望されている方で、今回、応募をお考えの方は、まちづくり整備課へお問い合わせください。

■1 募集概要

- 建設地：浅生原字新館前48
- 住宅形式：連棟式(2戸1棟)
- 募集戸数：24戸(木造新築)

間取り	床面積	募集戸数	備考
2DK	約55㎡(約16.7坪)	4戸	木造平屋建て
2LDK	約65㎡(約19.7坪)	11戸	木造平屋建て
3LDK	約80㎡(約24.2坪)	9戸	木造2階建て

■2 募集の受付期間

- 5月10日(金)から6月7日(金)まで〔土・日を除く〕
- まちづくり整備課(第2仮庁舎1階)に入居申込書を提出してください(郵送可)。
※5月24日(金)・25日(土)に現地見学会を行う予定です。

■3 入居予定日

平成25年7月より、完成した住居から順次入居していただく予定です。

■4 入居の申し込みができる方

- ①東日本大震災により居住していた住宅のり災程度が全壊の世帯
- ②東日本大震災により居住していた住宅のり災程度が半壊・大規模半壊で、解体した世帯



■5 家賃

災害公営住宅の家賃については、公営住宅法に基づき、入居世帯全員の月収や住宅の広さ・戸建や連棟など住宅形式などによって決まります。

■6 募集についての補足

- ①2戸1棟の連棟式住宅を2世帯住宅のような形で使用できるように、家族・親戚・友人同士などで、ペア入居での申し込みができます。
- ②今回募集する災害公営住宅は、ペット類の飼育はできません。また、払下げができる住宅ではありません。
- ③敷金は家賃3カ月分を1カ月分に減免します。
- ④各戸にはゆとりある駐車場1台分があります。駐車場代は無料とします。
- ⑤特別な事情がある場合を除き、連帯保証人1人が必要です。
- ⑥電気・ガス(プロパン)・水道は入居者にて手続きしていただきます(光熱水費は入居者負担)。公共下水道も接続されています。
- ⑦昨年7月の最終意向確認調査で、新山下駅周辺地区の連棟式を希望された方を優先させていただきます。

問・申まちづくり整備課 施設管理班 ☎37-5111(内線781)

心をひとつに

～チーム山元

復興へのあゆみ

復興への一歩を歩みだす 県内トップを切って 災害公営住宅の入居がスタート!

町が宮城県に委託していた新山下駅周辺地区災害公営住宅第1期分18戸が完成し、4月1日(月)、中央公民館大ホールで、入居者に対する鍵引き渡し式が執り行われました。



復興への第一歩を踏み出す入居者の皆さん

引き渡し式には、9世帯が参加。鍵引き渡しにあたり、齋藤町長は「春の新生活に向けて皆さんの笑顔を見ることができてとてもうれしく思います。皆さんが復興への第一歩を踏み出すことが被災された全ての皆さんに、山元町での生活を取り戻す勇氣

と元気を与えるものであります」と述べ、一人ひとりに新居の鍵を手渡しました。この日出席した入居者13人を代表し、岩佐磐石さんが「齋藤町長から鍵を手渡され、再び大好きな山元町で生活できるようなと思うと、うれしさと胸がいっぱいです」と待ちわびた入居への思いを語りました。



家族が見守るなか、記念すべき新居を開錠する入居者

この後、入居者の皆さんは、さっそく完成したばかりの新居に向かい、家の中を見回しては「カーテンは何色にしよう」「ここには何を置こう」

などと、生活再建に向け希望を膨らませていました。

高瀬西石山原の応急仮設住宅に住む渡邊みつ江さんは、台所の収納や和室などを確認しながら、「仮設住宅と比べると夢のよう。やっと自分の家に入れた気分」と喜びの声とともに、「これまでは集会所で行っていた趣味の手芸も、これからは自宅に手芸仲間を呼んでできます」と笑顔で語っていました。町では、全ての入居希望者の皆さんが一日も早く災害公営住宅に入居し、生活再建への一歩が踏み出せるよう、引き続き努力してまいります。

問まちづくり整備課 施設管理班 ☎37-5111(内線781)

被災居住用宅地の抵当権抹消に伴う手続きをお知らせします
被災ローン減免制度(個人版私的整理ガイドライン)をご活用の方、または、金融機関との協議により、被災宅地

の買取り代金を充てることで抵当権の解除を検討されている方について、防災集団移転促進事業に係る居住用宅地の買取り対象となる場合に限り、買取り対象となる居住用宅地の買取り価額を事前にお知らせできることになりました。

価額の事前通知の発行には、土地所有者様ご本人により、指定様式にてご依頼いただく必要があります。左記までお問い合わせください。
※ご依頼いただいてから事前通知の発行までに3週間程度かかります。
※抵当権が設定されていない土地、または金融機関等との協議がなされていない土地は対象となりません。
問震災復興企画課 ☎37-0497

JR東日本が坂元合同庁舎内に用地事務所を開設

3月27日(水)、JR東日本が用地取得交渉等の事務を



事務所看板を設置する齋藤町長と井上所長(右)

なお、JR東日本では、よりきめ細かな対応に向け、浅生原字作田山内にも事務所を設置する方向で準備を進めています。
問用地・鉄道対策室 ☎29-8005

本格的に行うにあたり、坂元合同庁舎3階に「常磐復興用地事務所」を開設しました。開所式では、JR東日本東北工事事務所の井上所長が「この区間の早期復旧は、地域住民の願いであり、重く受け止めている。大切な土地を譲り受けるため、地域住民のご理解とご協力をお願いしたい」とあいさつ。また、齋藤町長は「運転再開は町民のみならず、沿線住民の切なる思い。一日も早い用地取得にご尽力してほしい」と語りました。

歳出予算の概要

一般会計予算の目的別内訳については下の表のとおりであり、その割合を多い順に示したのが円グラフです。

総務費

他市町村からの派遣職員受入に要する経費に加え、被災者等に生活・防災関連情報を発信する臨時災害FM放送局の運営経費や、JR代行バスを補完する町民バスを浜吉田駅に直接乗り入れる経費などを計上しています。

(前年度比 24億5421万円増、119.8%)

民生費

高齢者福祉事業や障害者の自立支援、保育所の運営経費、子育て支援や介護予防支援事業の推進経費などのほか、被災者支援対策経費や少子化対策として小学校入学から中学校卒業時までの入院分の医療費助成経費などを計上しています。

(前年度比 6385万円減、4.3%)

衛生費

放射能除染の応急対策に要する経費、妊婦健診やがん検診など各種検診の強化に取り組む経費に加え、災害廃棄物処理経費や生活環境改善関連経費を計上しています。

(前年度比 12億6133万円増、9.9%)

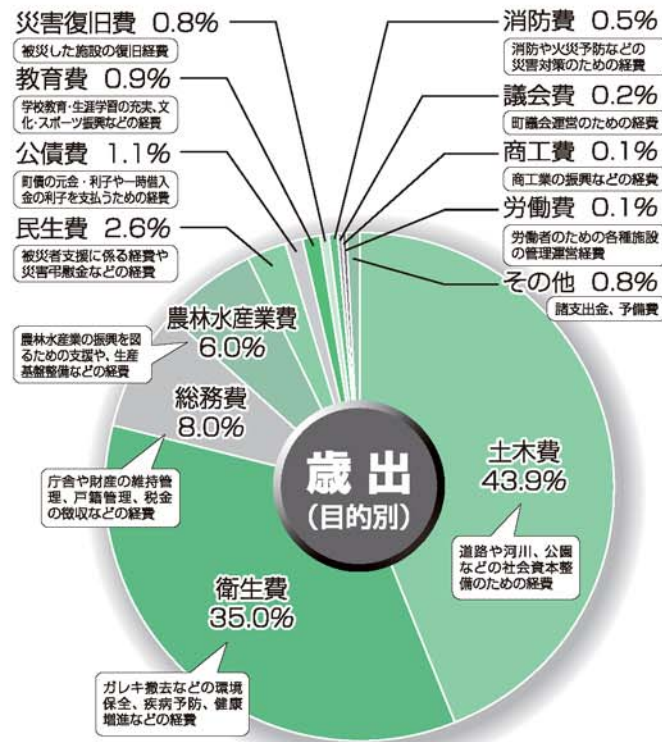
労働費

経済対策や被災した方々への雇用・就労機会を提供するこ

一般会計歳出(目的別内訳)

(単位:千円)

項目	予算額	構成比(%)	前年度比(%)
議会費	105,272	0.2%	1.9
総務費	4,502,324	8.0%	119.8
民生費	1,429,752	2.6%	△4.3
衛生費	19,596,273	35.0%	6.9
労働費	49,749	0.1%	△46.9
農林水産業費	3,360,501	6.0%	△44.5
商工費	82,515	0.1%	5.7
土木費	24,584,482	43.9%	237.7
消防費	285,639	0.5%	9.8
教育費	512,059	0.9%	△19.6
災害復旧費	444,318	0.8%	△80.9
公債費	620,187	1.1%	△10.6
その他	483,082	0.8%	51.0
合計	56,056,153	100.0%	41.1
うち震災関連経費	49,221,725	87.8%	41.2



とを目的とした緊急雇用創出事業経費を計上しています。

農林水産業費

農地や農業用施設の復旧・復興関連経費を重点措置しており、本町のブランド品である仙台いちごの早期復旧を図るいちご団地化整備事業に要する経費や農機具機械類をリースし、被災した農家の支援を行い稲作の復興を図る農業用施設整備事業に係る経費等を計上しています。

(前年度比 26億9349万円減、44.5%)

土木費

常磐自動車道の坂元スマートインターチェンジ整備に関する経費や生活拠点の早期確保を図る災害公営住宅整備経費を計上するとともに、津波復興拠点整備事業などの都市基盤整備事業や避難道路、都市計画道路などの交通インフラ整備といった今後のまちづくりの土台となる関連事業に要する経費を計上しています。

(前年度比 173億446万円増、237.7%)

消防費

予期せぬ災害に適切に対処し、町民生活の安全確保を図るための消防・防災対策に関わる経費や防災まちづくり計画作成に要する経費などを計上しています。

(前年度比 2555万円増、9.8%)

教育費

小中学校における語学指導の充実を図る外国語指導助手配置事業に係る経費や児童生徒に対する各種助成経費、より質の高い衛生管理や調理技術を生かした給食を提供するための学校給食調理業務委託事業に係る経費等を計上しています。

また、常磐自動車道予定地の

過去に発行した地方債の償還元金・利子などを計上しています。

公債費

東日本大震災で被災した道路や農地、漁港施設など、被災した施設を復旧する経費等を計上しています。

(前年度比 18億8642万円減、80.9%)

災害復旧費

被災した道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費

平成25年度

予算のあらまし

～新たなまちづくりに向け、過去最大560億円～

一般会計歳入

(単位:千円)

項目	予算額	構成比(%)	前年度比(%)
町税	881,849	1.5%	3.0
地方譲与税	88,401	0.2%	△0.5
地方消費税交付金	128,545	0.2%	△6.5
ゴルフ場利用税交付金	15,400	0.1%	△7.2
自動車取得税交付金	31,994	0.1%	27.0
地方特例交付金	3,300	0.1%	△69.4
地方交付税	9,992,133	17.8%	15.6
分担金および負担金	33,898	0.1%	△21.6
使用料および手数料	39,252	0.1%	34.2
国庫支出金	17,862,578	31.8%	△0.4
県支出金	3,105,841	5.5%	△37.5
繰入金	21,777,290	38.8%	257.4
諸収入	980,489	1.7%	299.2
町債	1,093,400	1.9%	80.8
その他	21,783	0.1%	△33.3
合計	56,056,153	100.0%	41.1

平成25年度各種会計予算が、平成25年第1回山元町議会定例会で可決されました。

今年度は、「山元町震災復興計画」における被災者支援と生活基盤の復旧に取り組む復興基盤を構築する「復旧期」の最終年度にあたり、復興・再生に向けた準備段階から町の機能を回復させ、かつての姿をとり戻す「再生期」に移行する節目の年になります。前年に引き続き被災者支援や生活基盤の復旧に取り組むとともに、再生・発展へ向けた復興基盤の構築をよりいっそう加速させる予算を編成しています。

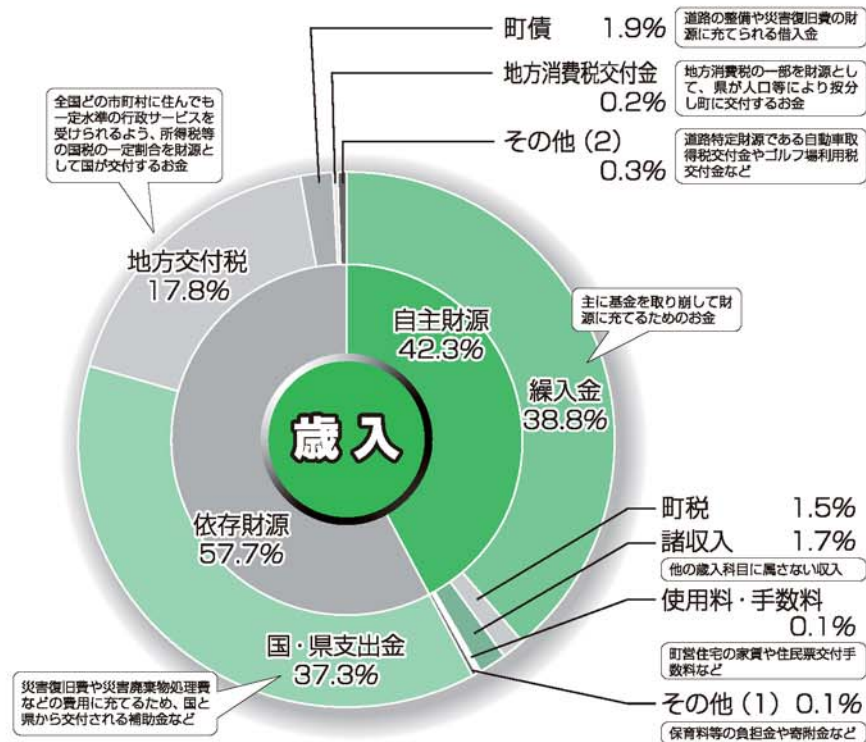
一般会計予算は、前年度予算と比較し、163億2872万円増(41.1%増)の560億5615万円です。昨年度に引き続き、震災に係る各種減免措置等により町民税や固定資産税が落ち込むなか、東日本大震災復興交付金や復旧、復興事業の地方負担分を補てんする震災復興特別交付税等の財源を活用することで、財政調整基金の取り崩しは例年ベースとなるよう努めています。

震災復興関連事業では、被災者支援事業や災害廃棄物処理事業、災害復旧事業のほか、いちご団地化整備事業や津波復興拠点整備事業などの再生に向けた投資的事業を中心に、約492億円を予算措置しています。主な事業については6ページに記載したとおりです。

歳入予算の概要

総額は、560億5615万円になり、前年度と比較し163億2872万円増(41.1%増)となっています。

その内訳として、町税については、雑損控除の繰り越しによる町民税の減収・固定資産税の課税免除措置等による減収が見込まれる一方、法人町民税においては復興関連事業の影響により前年より増加が見込ま



れているため、町税全体では2593万円増(3.0%増)となっています。

また、災害公営住宅建設事業や津波復興拠点整備事業等の震災復興交付金事業に係る国庫支出金を積み立てている基金からの繰入金金が156億8344万円増(257.4%増)、震災復興特別交付税が含まれる地方交付税の13億5135万円増(15.6%増)などを見込んでいます。

普通会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計	56,056,153	41.1
特別会計		
国民健康保険 事業特別会計	1,976,355	0.7
後期高齢者 医療特別会計	150,355	△ 10.5
介護保険事業 特別会計	1,269,517	△ 0.7
巨理地域介護認定 審査会特別会計	7,160	1.7

水道事業会計予算(公営企業会計)

(単位：千円)

収益的収入および支出	資本的収入および支出
収入	収入
438,099	610,182
支出	支出
360,392	747,165

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額136,983千円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

下水道事業会計予算(公営企業会計)

(単位：千円)

収益的収入および支出	資本的収入および支出
収入	収入
662,896	1,189,903
支出	支出
644,431	1,555,728

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額365,825千円は、損益勘定留保資金等で補てんします。

○東日本大震災復興交付金とは・・・

被災地方公共団体が自らの復興プランのもとに進める地域づくりを支援し、復興を加速させることを目的として平成23年度に創設されました。この交付金を活用できる事業には、地域の復興に不可欠な基盤を整備することを目的とした「基幹事業」と、基幹事業の効果を促進することを目的とした「効果促進事業」があります。

○震災復興特別交付税とは・・・

通常の特別交付税とは別枠で、国の補助金や上記交付金などを財源に実施する復旧・復興事業に係る地方負担分をゼロにする目的で、平成23年度に創設されました。

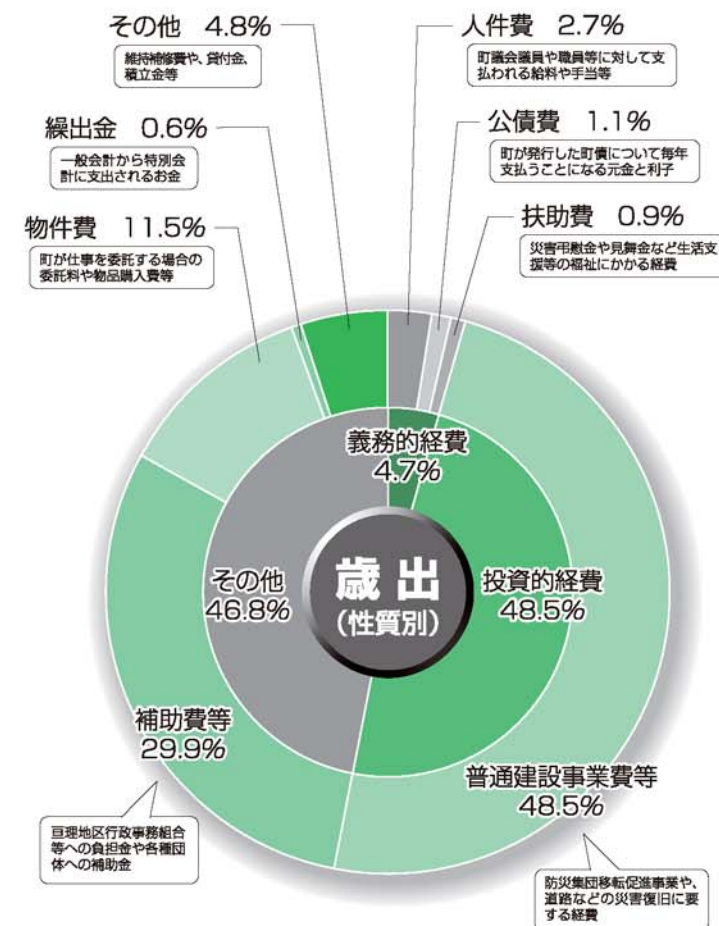
一般会計歳出(性質別内訳)

(単位：千円)

項目	予算額(H25)	構成比(%)	前年度比(%)
人件費	1,530,481	2.7%	8.3
公債費	620,187	1.1%	△ 10.6
扶助費	471,003	0.9%	△ 9.3
普通建設事業費等	27,193,775	48.5%	△ 16.4
補助費等	16,787,752	29.9%	730.7
物件費	6,461,982	11.5%	276.1
繰出金	352,704	0.6%	△ 5.9
その他	2,638,269	4.8%	497.8
合計	56,056,153	100.0%	41.1

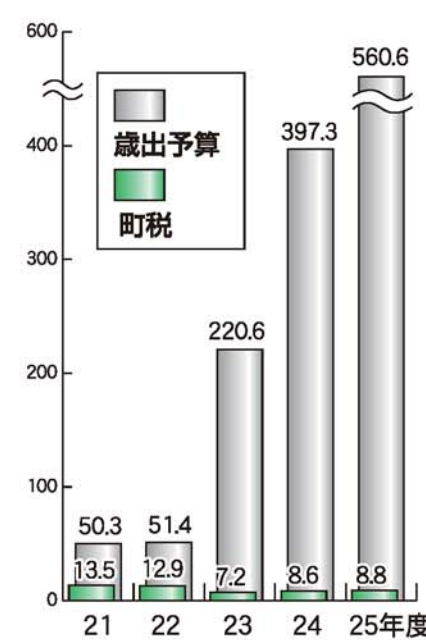
性質別予算

町の経費を、行政目的ごとに分類したものが目的別予算であるのに対し、その経済的性質を基準として分類したものを性質別予算といいます。大きく「義務的経費」「投資的経費」「その他の経費」の3つに分けられます。



歳出予算と町税の推移

(単位：億円)



1万円に置き換えると

税金等の使いみちについて、1万円を内容ごとに分配してみた場合(上段)と、町民1人当たりにしてみた場合(下段)

土木費	衛生費	総務費	農林水産業費	民生費
4,386円 (1,807,018円)	3,496円 (1,440,373円)	803円 (330,932円)	599円 (247,005円)	255円 (105,090円)
公債費	教育費	災害復旧費	消防費	議会費
111円 (45,585円)	91円 (37,638円)	79円 (32,658円)	51円 (20,995円)	19円 (7,738円)
商工費等				
110円 (45,229円)				
合計	10,000円 (4,120,261円)			

※町民13,605人(3月末現在)で計算

平成25年度の主な震災復興関連事業と予算額

総務費

震災対応関連経費	13億7,813万円
町民バス運行事業	9,124万円
JR駅への直行バス運行事業	2,371万円
定住促進事業	2,771万円
災害対策用臨時FM放送運営事業	1,500万円

民生費

被災者支援事業	1億3,064万円
災害弔慰金給付事業	1,500万円
災害障害見舞金給付事業	500万円

衛生費

各種検診事業	3,685万円
放射能除染対策事業	6,934万円
災害廃棄物処理事業	190億4,324万円

労働費

緊急雇用創出事業	4,311万円
----------	---------

農林水産業費

被災農家経営再開支援事業	2億4,061万円
いちご団地化整備事業	21億8,645万円
農業用施設整備事業	6億7,408万円
防潮堤復旧事業	5,000万円

商工費

中小企業振興資金融資預託事業	3,500万円
----------------	---------

土木費

農業集落排水事業	3億1,446万円
災害公営住宅整備事業	65億8,979万円
津波復興拠点整備事業	103億3,926万円
新市街地下下水道管路整備事業	8億800万円
防災集団移転促進事業	48億2,937万円
復興関連道路新設改良事業	2,657万円
社会資本整備総合交付金事業	2,860万円

消防費

地域防災計画見直しに要する経費	3,255万円
-----------------	---------

教育費

外国語指導助手配置事業	820万円
遠距離通学者通学費補助事業	187万円
要保護・準要保護児童就学援助事業	2,555万円
学校給食調理業務委託事業	1,157万円
町の思い出アーカイブ事業	209万円
埋蔵文化財発掘調査事業	2,663万円

災害復旧費

公共土木施設災害復旧事業	1億873万円
農地および農業用施設災害復旧事業	2,315万円
漁港施設災害復旧事業	2億8,900万円
中央公民館法面災害復旧事業	2,333万円

諸支出金

災害援護資金貸付事業	4億308万円
------------	---------



山元町教育委員会では、「山元町震災復興計画」を踏まえ、子どもたちの健やかな成長と、より充実した教育を目指すため、昨年5月に「山元町小・中学校教育環境整備検討委員会（以下「検討委員会」という）」を設置し、坂元小学校・中浜小学校、山下小学校・山下第二小学校の併設状態の解消を図ることを最優先として、将来の学校再編や小・中学校の適正配置等についての検討を進めてきました。

去る3月、検討委員会から、10回にわたる審議検討を経て取りまとめられた最終報告書が教育委員会に提出されたことから、この報告内容を最大限に尊重し、教育委員会において「山元町小・中学校教育環境整備方針」を策定しましたのでお知らせします。

学校再編に向けての3つの基本方針

【基本方針①】
短期（平成25年度）で坂元小学校と中浜小学校を統合します

震災以降の中浜小学校児童数の激減に伴い、複式学級の編制も余儀なくされた状況にあるなか、併設後は合同授業により円滑な学校運営が図られてきたことから、統合に向けてスムーズに移行できるものと考え、平成25年3月31日をもって中浜小学校を閉校し、坂元小学校に統合します。

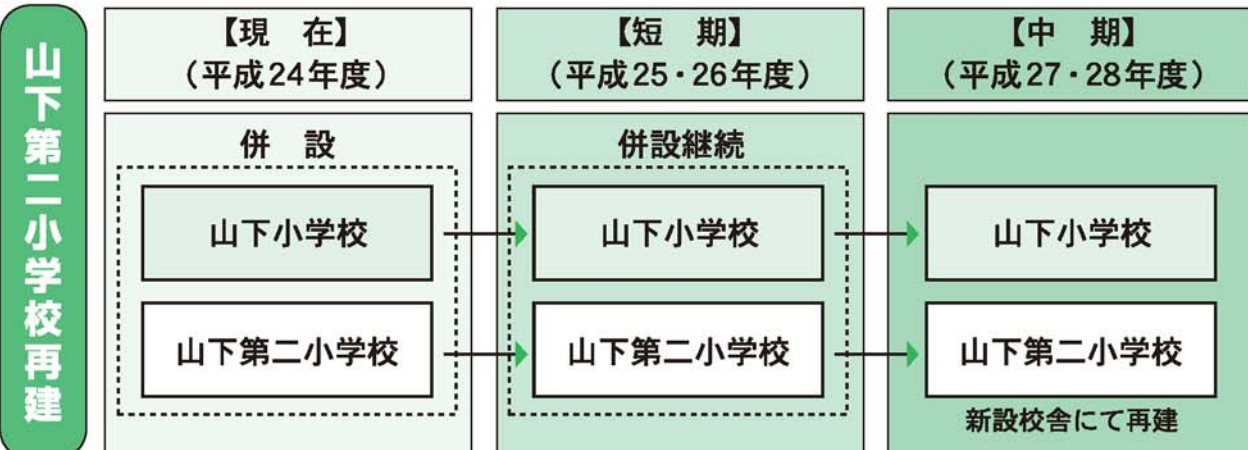


新たなスタートを切った坂元小学校

【基本方針②】
中期（平成27・28年度）で山下第二小学校を再建します

地域の実情に鑑み、平常時の学校運営・生活に戻すことを優先とするため、短期（平成25・26年度）は山下小学校・山下第二小学校の併設を継続し、中期において山下第二小学校を新設校舎にて再建します。

○統合後の学校の基本理念
山元町は「ひとつ」とした志をもって、これまで両校が掲げてきた理念を重視し、それぞれの学校が継承してきた地域の伝統・文化、自然の特性を教育に盛り込み、町の教育方針に沿った特色ある教育方針を両校の教職員で設定し、将来に向けて坂元小学校のたくましく心強い児童の育成と大いなる発展を目指すものとします。



※方針が平成25年3月に策定したものであるため、【現在】を平成24年度としています。

○再建後の学校の基本理念

基本的には、これまで山下第二小学校が地域とともに築き上げてきた理念を礎にして、被災校として再建を目指すとともに、町の震災復興計画の中で計画しているまちづくりへ寄与するところなども十分検討しながら、町の教育基本方針に沿った特色ある学校教育を展開できるようにします。

○再建の目的

- ①併設状態を早急に解消し、震災前の学校運営・生活に戻すことを優先とする。
- ②被災した学区（山下駅周辺）へ住民が戻りつつある状況と一定の児童数が確保できることを踏まえ、地域の拠り所である学校の存在意義を考へること。
- ③学区の保護者や住民の意向を尊重すること。
- ④小学校建設（再建）は、新たなまちづくりの牽引役でもあること。
- ⑤建設用地を山下地区新市街地に確保できる見込みがあること。

【基本方針③】

長期的な視野から小学校2学区区、中学校1学区区とします

小学校は、児童数減少に伴う複式学級編制の実施時期が、山下地区3小学校の統合のタイミングと捉え、その前段階で各学校の保護者や地域への周知と協力・連携を密にし、具体的な検討に入っていくものとします。その際、町内2小学校区における児童数のバランスを考慮した、学区再編の検討も視野に入れることとします。

中学校に関しては、生徒同士が切磋琢磨できる環境、部活動の選択肢の幅の確保、そして教員定数の配置等から町内に1校とすることが望ましく、坂元中学校の生徒数減少に伴い、これら諸問題の限度を見極め、統合の時期を地域や山元町全体からの幅広い観点で検討していくものとします。それまでの期間、授業における少人数指導の工夫改善を進めていくものとします。

今後の進め方

今後、基本方針②で示した中期における山下第二小学校の再建について、その具現化に向けての調整を進めていくこととなります。また、基本方針③については、将来の学校再編の課題として、記述した要件等から改めて協議を深める時期を迎えた時に、具現化に向けての調整が進められることとなります。



町の将来を担う子どもたちのために

シリーズ「農地復旧」⑪

平成25年度の津波被災農地の営農再開に関するQ&A

Q 1. 塩分はどの程度まで除去してくれるのか？

A 1. 工事完了時の塩分濃度は、工区ごと数カ所を測定し、基準濃度以下(塩素濃度0.1%未満)であることを確認してから農地を引き渡します。

Q 2. ガレキは完全に除去してくれるのか？

A 2. 復旧事業でガレキを全て除去するには限界があります。小さなガレキまで完全に除去することは困難ですので、ご理解をお願いします。

Q 3. 田んぼを均平に戻してくれるのか？

A 3. 田んぼの均平がとられている(高低差±5cm以内にある)ことを確認してから農地を引き渡します。

Q 4. 地盤沈下や浸食された農地はどう復旧するのか？

A 4. 地盤沈下や浸食等で営農ができない状態の農地については、盛土による復旧を行います。

Q 5. 耕作を放棄していた農地の復旧はしてくれるのか？

A 5. 木が生えているなど管理がなされていない農地(耕作放棄地等)については、災害復旧事業の対象とならないことから、復旧および除塩工事は行いませんのでご了承ください。

～営農の早期再開に向けては、皆様のご協力が不可欠です。皆様のご理解をお願いします。～

問 農業基盤整備推進室 ☎29-8007

Yamamoto Information

町からのお知らせ&ニュース

平成25年度第1回山元町議会定例会が3月4日から25日までの会期で開催され、過去最高となる総額560億5千万円の平成25年度一般会計予算案など各種会計予算案、平成24年度一般会計補正予算案など各種会計補正予算案、3月11日を「山元町鎮魂の日」と定める条例をはじめとする条例議案、副町長の人事議案を含む各種議案などが審議され、第4次国土利用計画に関する議案は継続審議、山元町敬老祝金および特別敬老祝金支給条例の一部修正して可決されたほかは、原案どおり可決・同意されました。

平成25年度の一般会計当初予算は、震災復興計画に掲げる3つの基本理念に基づく5つの「重点プロジェクト」と「復興のポイントと方向性」を具現化する行動計画の行程表に基づき配分するなど、昨年と比較し約163億円、約41.1%の増となりました。

「住まいる(スマイル)プロジェクト」関連事業では、新山下駅、新坂元駅、宮城病院周辺3地区に整備する災害公営住宅205戸の整備に加え、津波復興拠点整備事業および防災集団移転促進事業を活用した、新市街地造成事業の実施と併せた上下水道管路整備および処理場強化などが措置されました。

「山元ブランド再生プロジェクト」関連事業では、被災農家が所有する水田を積極的に集積する経営体に農業機

過去最高となる

平成25年度一般会計当初予算を可決

第1回山元町議会定例会

械をリースするとともに、ほ場整備等の農山漁村地域復興総合整備事業に取り組み経費を措置したほか、引き続きいちごハウス等生産施設を整備する被災地域農業復興総合支援事業などに要する経費が措置されました。

「人口減少・少子高齢化対策プロジェクト」関連事業では、乳幼児の1歳6カ月検診時に給本を配布する経費を新たに措置したほか、小学校入学から中学校卒業までの入院分医療費無料化や妊産婦健診助成に要する経費および定住促進を図るために要する経費が措置されました。

「笑顔が集う賑わい創出プロジェクト」関連事業では、交流人口の拡大と賑わいの創出のための復興イベントの開催、地域間交流拠点活性化事業、耕作放棄地の再生事業実施に要する経費が措置されました。

「防災力向上プロジェクト」関連事業では、生活圏および公共施設等の除染対策費を措置するとともに、小中学校の通学路となる町道等の放射能線量詳細測定実施に要する経費が措置されました。また津波防災対策として、磯浜漁港入口に防潮堤整備するための測量設計に要する経費が措置されました。

なお、第1回議会定例会の審議内容など詳細については、議会だよりやまもと(5月1日発行)をご覧ください。

シリーズ「安全な工事のために」⑧

今月号は、宮城県震災廃棄物対策課・震災廃棄物岩沼事務所から、山元町で実施している震災廃棄物処理についてご紹介します。

現在、震災廃棄物処理は、山元町で処理しきれない部分を、県が事務委託という形で代行して処理を進めています。

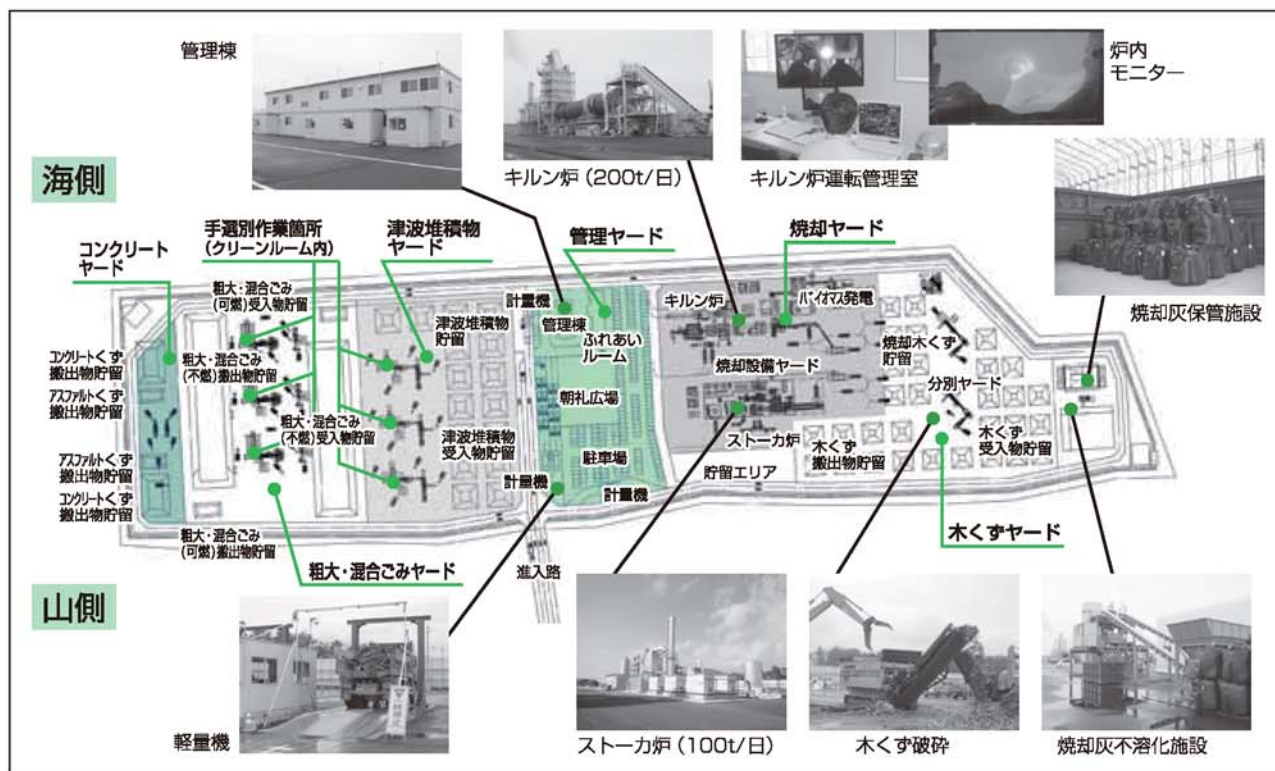
山元処理区(高瀬字浜砂)では、町内で発生した災害廃棄物65万3千トン、津波堆積物51万3千トン、合わせて116万6千トンについて、平成26年3月完了を目標に日夜処理作業を進めており、平成25年3月末現在の進捗率は約56%となっています。

当処理区においては、地元企業等と協力・連携し、地元雇用に配慮しながら、中間処理および最終処分を進めています。

山元処理区は、一次仮置き場から搬入された災害廃棄物を二次仮置き場(処理施設)において受け入れ、選別・破碎、焼却などの中間処理を行い、処理後、復興事業へ再生材の活用を積極的に進め、また、最終処分を行います。

今後とも、地域内のダンプ運行などについて、交通ルールを遵守し安全運転に努め、生活環境の保全に留意して、早期の地域復興の一助に貢献したいと思っています。

町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



二次仮置き場の平面図と主な設備配置



山元処理区のダンプマスク



新浜地区の再生材の仮置き場

問 山元町工事安全協議会連絡会事務局 まちづくり整備課 施設管理班 ☎37-5111(内線781)
宮城県震災廃棄物対策課 ☎022-211-2655



お世話になります

正・副区長さんを新たに委嘱

区長 (敬称略)

【3列目】

【2列目】

【1列目】

下郷 鈴木敏勝	鷺足 佐藤好宏	八手庭 清野忠彦
町 柴田秀一	樋口 太一	横山 高橋 鍊太郎
上平 作問 英一	山下 佐藤 壽	教育長 森 憲一
磯 星 剛	浅生原 信一	副町長 門脇 克行
中浜 島田 澄男	高瀬 伊藤 正平	町長 齋藤 俊夫
新浜 島田 東臣	合戦原 小野 正文	議長 阿部 均
笠野 齊藤 忠男	真庭 佐藤 俊明	副町長 成田 隆一
花釜 坂根 守	久保間 大槻 勝夫	大平 大橋 勇夫
牛橋 齊藤 智博	中山 阿部 正紀	小平 三戸部 圭一



副区長 (敬称略)

【3列目】

【2列目】

【1列目】

下郷 千葉 一孝	山下 菊地 功	八手庭 清野 庄一
町 岩佐 一郎	山下 齋藤 英富	横山 加藤 昇
上平 網川 喜廣	浅生原 政博	大平 清野 忠義
磯 猪又 賢	浅生原 幸次郎	教育長 森 憲一
中浜 岩佐 洋一	高瀬 阿部 英一	副町長 門脇 克行
新浜 菊地 健次	合戦原 菅野 弘一	町長 齋藤 俊夫
笠野 星 忠三	真庭 菅野 弘一	議長 阿部 均
花釜 伊藤 芳通	真庭 諏訪 正男	副町長 成田 隆一
花釜 渡邊 正俊	久保間 荒井 利男	小平 大内 俊良
牛橋 兵三郎	中山 佐藤 正道	鷺足 永谷 耕市
※伊藤 貞悦		

※は当日欠席者

各種協力協定を締結

横浜市、横浜ウォーター(株)と三者で上下水道事業支援に関する協定を締結

町と横浜市、横浜水道局100%出資会社である横浜ウォーター(株)の三者は、技術協力等の事業支援を通じて、山元町の安定的かつ持続的な上下水道事業の運営を確保することを目的として、3月27日(水)、「上下水道事業支援に関する協定」を締結しました。



上下水道の効率化に向け、三者がタッグチームを結成(左から島田部長、五十川社長、齋藤町長)

役場仮庁舎で行われた締結式には、齋藤町長、横浜水道局事業推進部の島田和久部長、横浜ウォーター(株)の五十川健郎社長が出席。関係者が見守る中、協定書を取り交

わし、連携協力を図ることを確認しました。

協定締結後、齋藤町長は「町が抱えている諸課題の一つである上下水道の効率的な経営に向けてご支援をいただけたというところで大変心強い」と感謝の意を述べ、これに対し、五十川社長は「我々が持つノウハウを可能な限り活用し、山元町の早期復興のために汗を流したい」と、また島田部長は「横浜市としても、横浜ウォーター(株)と連携し、新たなまちづくりのモデルとなるように、山元町を支援していきたい」とそれぞれ町支援への抱負を述べました。

なお、この協定では、山元町震災復興計画の目標年次である平成30年度末までの間、同市と町が町の上下水道事業の効率化や人材育成などへの支援を行っていくこととなります。

上下水道事業所庶務班
37-1120(内線251)

東北メディカル・メガバンク事業実施に関する協力協定を締結

町では、東北大学の東北メ

ディカル・メガバンク機構と、先月12日(金)、同機構が進める事業に協力する協定を締結しました。



町民の皆さんの健康を守るため、連携・協力していきます(左から山本機構長と齋藤町長)

この事業は、東日本大震災からの医療復興と未来型医療の基盤構築のため、被災した住民を対象に長期的な健康追跡調査などを実施し、必要となる医療情報の収集や分析を行い、これらの情報を統合し、バイオバンクを構築して運用するとともに、遺伝子情報に基づく次世代の未来型医療の基盤を築くことを目指すものです。

役場仮庁舎で行われた締結式で、齋藤町長は「震災後の町民の健康や心のケアを心配しているところであり、本事業が実施する長期にわたる町民への健康調査は町としても大変ありがたい」と述べ、同

機構の山本雅之機構長は「この事業は世界最先端医療の実現、そして町民の皆さん一人ひとりにあった医療の実現を目指すものであり、そのために町と協力しながら進めていきたい」と事業に対する意気込みを語りました。

今後、町では、この協定に基づき、機構が実施する健康調査の周知、広報活動や調査対象者募集などに協力していきます。

小泉進次郎衆議院議員ら、チーム・イレブンが来町

先月11日(木)、衆議院議員で、自民党青年局長を務める小泉進次郎氏ら自民党青年局員で構成するチーム・イレブンが来町し、齋藤町長らと意見交換を行ったほか、新山下駅周辺地区災害公営住宅を視察しました。

役場仮庁舎会議室で約30分にわたり行われた意見交換会では、齋藤町長が小泉衆議院議員ら出席議員に対し、復興に向けた町の取り組みを説明するとともに、復旧・復興業

務に取り組む人材(マンパワー)不足、復興事業の妨げとなっている入札不調や建設資材不足など、現在町が直面する諸課題、窮状を訴え、その対応策や町に対する支援を強く要望しました。



災害公営住宅の前で、町が直面する課題について小泉議員(右)に訴える齋藤町長

町では、引き続き1日も早い復興に向け、関係機関と連携しながら国・県などに対し、支援を積極的に要請していきます。

1日も早い復興を目指して!

先月5日(金)、中央公民館大ホールを会場に、各行政区から推薦された区長と副区長の皆さんに齋藤町長から委嘱状が交付されました。任期は、平成25年4月から平成27年3月までとなります。

国民健康保険税の税率改定についてのお知らせ

東日本大震災の被災者を対象とした国民健康保険税の減免措置は平成24年9月をもって終了し、医療費窓口負担や介護サービス利用料の減免措置についても平成25年3月をもって終了しました。

このことから、東日本大震災からの復興期における被保険者の負担を緩和する措置として、基金を活用し税率を引き下げるものです。

○どのように税率が変わるの？

国民健康保険税は①医療給付費②後期高齢者支援金③介護納付金（40歳以上65歳未満の加入者）を合計したものです。今回は下記のとおり①医療給付費②後期高齢者支援金の税率を引き下げます。

①医療給付費(全ての加入者が該当)

改定前

所得割A： 6.7%
均等割B：24,800円
平等割C：20,000円

改定後

所得割A： 6.3% (△0.4%)
均等割B：23,400円 (△1,400円)
平等割C：18,800円 (△1,200円)

②後期高齢者支援金(全ての加入者が該当)

改定前

所得割A： 3.4%
均等割B：11,800円
平等割C： 7,000円

改定後

所得割A： 2.5% (△0.9%)
均等割B：8,700円 (△3,100円)
平等割C：6,600円 (△400円)

③介護納付金(40歳以上65歳未満の加入者が該当)

改定なし

所得割A： 2.7%
均等割B：11,400円
平等割C： 7,200円

改定なし

所得割A： 2.7%
均等割B：11,400円
平等割C： 7,200円

国民健康保険税		所得割(%) A	均等割(円) B	平等割(円) C
40歳以上～65歳未満の 加入者 ①+②+③	改定前	12.8	48,000	34,200
	改定後	11.5	43,500	32,600
39歳以下、65歳以上の 加入者 ①+②	改定前	10.1	36,600	27,000
	改定後	8.8	32,100	25,400
	差 額	△1.3	△4,500	△1,600

※所得割A：加入者の前年所得をもとに計算(基礎控除33万円を引いた金額が課税所得となります)

均等割B：加入者1人あたりの金額 平等割C：1世帯あたりの金額

※A+B+Cの合計が1年間の国民健康保険税となります。

※世帯の所得に応じて減額措置が適用になる場合があります。

○実際にどのくらい保険税が変わるの？

- ・2人世帯(年齢39歳) 所得85万円(給与収入150万円) ⇒ 年間 15,200円の減額(期別あたり約1,680円の減額)
- ・2人世帯(年齢65歳) 所得40万円(年金収入160万円) ⇒ 年間 6,200円の減額(期別あたり約680円の減額)
- ・1人世帯(年齢65歳) 所得 0 円(年金収入120万円) ⇒ 年間 3,200円の減額(期別あたり約350円の減額)

☎ 税務納税課 課税班(課税・納税に関すること)

☎ 37-1114(内線151)

保健福祉課 保険給付班(制度・保険給付に関すること)

☎ 37-1113(内線146・147)

行政相談委員の委嘱

先月1日付けで総務大臣から清野庄一さん(八手庭区)が行政相談委員に委嘱されました。



お気軽にご相談ください

人権擁護委員の委嘱

先月1日付けで法務大臣から大和田マユ子さん(真庭区)が人権擁護委員に委嘱(再任)されました。



お気軽にご相談ください

町民の皆さんの声を産業振興基本計画づくりに生かします

山元町産業振興基本計画(※)策定にあたって、産業振興や雇用促進に関する有識者の提案や町内の関係団体代表者等へヒアリングを実施し、現状の把握等を行いました。その結果を踏まえ、産業振興復興会議が2回開催され、山元町の産業の現状や主な検討課題等について確認が行われました。

先月27日(土)には、計画策定の報告と、山元町の特長や魅力を生かした産業について、町全体で共通認識を持つことを目的とした第1回の産業振興復興セミナーと、産業振興・雇用促進分野、観光振興・交流人口拡大分野について、産業振興復興会議の下部組織となる検討会が開催されました。その概要については、次号でお知らせします。

各検討会はいずれも公開形式で行われます。各検討会では町民の皆さんの意見交換の機会を設けるなど、生の声を生かしていくことにも取り組みますので、ぜひ会場にお越しください。

今後、セミナー等は8月まで毎月1回の開催を予定しています。

■次回の産業振興復興セミナー開催日程

日時 5月19日(日)13時～
中央公民館大ホール
テーマ 「技術革新から生まれる山元町の新産業・新時代(仮)」

講師 宮城大学 鈴木康夫教授

※山元町産業振興基本計画とは？

山元町震災復興計画(平成23年12月議決)に基づき、産業(農林水産・商工観光業等)の振興と、雇用および交流人口拡大による生産面での町の復興を推進するため具体的な行動計画等を策定するものです。

産業振興課

交流拠点整備推進班

☎ 37-1119(内線249)

平成25・26年度分入札参加資格審査申請の追加受付

平成25・26年度に町が実施する競争入札に、参加を希

望する方の資格審査申請の追加受付を実施します。

参加資格

町内に事業所(本社または本店等)を有するもの

受付日時

・5月28日(火)、29日(水)
・13時30分～16時

受付場所

・役場仮庁舎2階
企画財政課

提出書類等

詳細は町ホームページからダウンロード、または企画財政課前にて備付の申請要領をご確認ください。

企画財政課 財政班

☎ 37-1118(内線224)
http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/keiyaku/newsatu_top.html

お詫びと訂正

広報やまもと4月号9ページ「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン開催中」でご紹介した「フラワースタンプラリー」参加店に一部誤りがありました。お詫びしますとともに、左記のとおり訂正いたします。

【誤】深山山麓少年の森

【正】農産物直売所夢いちの郷

地域包括支援センター	所長 渋谷 美智子	高齢者相談支援班	(所長兼務)	班員 高橋 千代子(兼)・武田 綾子・大槻 久美子・澤西 祥子(兼) 清田 史(兼)・横山 静枝(兼)・加藤 花(兼)
産業振興課	課長 寺島 一夫	農政班	班長 大和田 敦	班員 鈴木 達哉(宮城県柴田町)・雲内 浩平(千葉県) 大宮 貴裕(宮城県川崎町)・横山 育生・泉田 智久
		地域振興班	班長 平塚 宣行	班員 早川 薫(神奈川県鎌倉市)・星 智美・森 浩昭
		交流拠点整備推進班	班長 菅原 武彦(宮城県)	班員 三宅元樹・阿部 淳也・渡辺 聖子
農業基盤整備推進室(新設)	室長 渡邊 武光(宮城県)	農地整備班	班長 木村 知行	大参 智浩(愛知県安城市)・小島 史明(宮城県・任期付) 上野 健(兵庫県宍粟市)・小林 浩二(宮城県・任期付) 小村 恵吾(鳥取県伯耆町)・齋藤 香織・高橋 弘康
まちづくり整備課	課長 森 政信	施設整備班	班長 山本 勝也	班員 谷合 保(東京都日の出町)・山田 一也
		施設管理班	班長 齋藤 哲	班員 前川 義孝(宮城県・任期付)・伊藤 修(宮城県・任期付) 徳田 浩也(宮城県・任期付)・木村 伊織・菊地 利次
		震災復旧班	班長 富樫 誠	班員 松永 善行(兵庫県・任期付)・林 純一(愛知県半田市) 河上 晋也(愛媛県今治市)・鈴木 久美
会計課	会計管理者 佐藤 澄三郎(兼務)	会計班	班長 伊藤 常則	班員 菊地 光
坂元支所	支所長 岩佐 孝子	総括班	(支所長兼務)	班員 菊地 栄子・森 慎一郎
上下水道事業所	所長 荒 勉 技術参事 大坪 丈幸	庶務班	班長 青田 浩	班員 金子 雄一郎(埼玉県蔵市)・宮川 栄次(神奈川県横浜市) 引地 信夫・石川 健太
		施設班	班長 山崎 祐輔(神奈川県横浜市)	班員 小川 元(神奈川県横浜市)・澤 幹直(神奈川県横浜市) 川口 淳(神奈川県横浜市)・手塚 利幸・岩佐 寛

●教育委員会事務局

学務課	課長 菅野 寛俊	総務班	班長 青田 敦子	班員 加藤 孝行(千葉県白子町)・菊地 卓・武田 美代子・清野 貴紀
		小学校・中学校	坂元小学校 山下小学校 山下第一小学校 山下第二小学校 坂元中学校 山下中学校	佐藤 ふみ(用務) 吉野 隆(用務) 佐藤 美子(用務) 小野寺 順子(用務) 渡邊 美恵子(用務) 山川 和子(用務)・鈴木 英子(調理)・加藤 直子(調理) 目黒 美子(調理)・阿部 洋子(調理)・成毛 雅子(調理) 岩佐 宮子(調理)・岩佐 恵美(調理)・渡邊 浩孝(調理)
生涯学習課	課長 齋藤 三郎	生涯学習班	班長 武田 賢一	森 秀之(北海道恵庭市)・猿渡 三喜男(宮城県宮崎市) 佐藤 和夫(宮城県教育委員会派遣)・菊地 幸良・嶋田 洋子 岩佐 博紀・加藤 拓己・山田 隆博・丹野 修太
中央公民館(歴史民俗資料館町民体育館・勤労青少年ホーム館・深山山麓少年の森・ふるさと伝承館(兼務))	館(所)長 齋藤 三郎(兼務)	公民館班	(館長兼務)	班員 生涯学習班兼務
坂元公民館	館長 岩佐孝子(併任)	坂元支所	総務班併任	

●その他の事務部局

議会事務局	事務局長 渡邊 秀哉	議事班	班長 大和田 紀子	班員 鈴木 麻紀子
監査委員事務局	事務局長 渡邊 秀哉(併任)	議会事務局併任		
農業委員会事務局	事務局長 寺島 一夫(併任) 参事 酒井 昭彦	総務班	(参事兼務)	班員 西 俊男(北海道美幌町)・平岡 民雄(兵庫県神河町) 井上 雅仁(愛媛県八幡浜市)・山本 征江
選挙管理委員会事務局	事務局長 島田 忠哉(併任)	総務課・危機管理室併任		



3人を代表し、宣誓書を読み上げる
作間真知子さん

よういく
お願いします！

■新規採用職員(敬称略)
○4月1日付、()は配属先
武藤 亮平(企画財政課)
作間真知子(保健福祉課)
加藤 花(保健福祉課)



齋藤町長から退職辞令の交付を受ける菊地富美子さん

長い間、
お疲れ様でした！

■退職者(敬称略)
○3月31日付、()は役職
菊地 富美子(南保育所長)

町の機構と職員配置図

～本格復興に向け、新体制でスタート～

先月1日、中央公民館大ホールで辞令交付式が行われ、このたびの組織再編に伴う人事異動対象職員のほか、今年度、全国から新たに派遣された58人の自治体職員、そして町の新規採用職員(任期付き職員含む)3人に対し、辞令が交付されました。

辞令交付後、齋藤町長は、年度当初のあいさつのなかで「山元町での出会いとご縁を大切にし、また、お互いに切磋琢磨され、町の本格復興にご尽力いただきたい」と派遣職員に対する激励の言葉を述べると、派遣職員を代表して、宮城県から派遣の本郷和徳さん(震災復興企画課長)が「町民の皆さんが一日でも半日でも早く、平穏な生活を取り戻せるよう誠心誠意、皆さんとともに協力していきたい」と力強く復興への意気込みを語りました。

町では、今年度新たな組織体制で、職員270人が一丸となって新たなまちづくりに取り組んでいきます。引き続き、町民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

なお、各課の配置・連絡先等については、18～19ページをご覧ください。

●町長部局

総務課	課長 島田 忠哉	総務班	班長 大橋 邦夫	班員 福田 政一(三重県津市)・椎名 博之(千葉県横芝光町)・岩田 弘志(愛知県岡崎市)・菅井 健太郎・大石 久美子・菊地 里奈・伊藤 和彦・横山 茂行・山内 薫
		山元町社会福祉協議会事務局長派遣	岩佐 秀広	
		亘理地区行政事務組合事務局長派遣	武田 正則	
		亘理郡農業公社派遣	宮部 睦	
		山元町社会福祉協議会派遣	村上 卓	
危機管理室	室長 佐藤 兵吉	危機管理班	班長 佐山 学	班員 土田 雅敏(北海道芽室町)・大塚 晃司(千葉県睦沢町)・金子 正和(千葉県君津市)・長井 宏介(千葉県東金町)・鈴木 宏幸
企画財政課	課長 高橋 寿久(宮城県)	企画班(行政改革推進班)	班長 齋藤 剛	班員 稲垣 将人(愛媛県西予市)・三幣 知義(千葉県館山市)・佐藤 仁・武藤 亮平【新採】
		財政班	班長 桔梗 俊幸	班員 渡辺 卓臣・大和田 秀生・永谷 健一
震災復興企画課	課長 本郷 和徳(宮城県)	企画調整班	班長 水摩 見自(宮城県)	班員 岡本 恭典(愛媛県上島町)・篠田 浩平(福岡県行橋市)・増野 稔(香川県高松市)・森実 祐規(愛媛県松前町)・平岡 隆志(宮城県柴田町)・小野 桂子・菅野 祐弥・齋藤 明奈
事業計画調整室	室長 高久 政行(北海道札幌市)	事業計画班(新設)	班長 坂本 一浩(北海道札幌市)	班員 布施 孝義(宮城県・任期付)・山下 知徳(北海道札幌市)・守 数正・武田 智浩
		計画調整班	班長 大友 雅子(北海道札幌市)	班員 西田 信吉(宮城県・任期付)・高橋 吉則(宮城県・任期付)・石山 憲作(北海道札幌市)・日下 初博
震災復興整備課	課長 庄司 正一	復興整備第一班	班長 佐藤 和典	班員 野崎 公憲(宮城県宮崎市)・平田 崇(山口県山陽小野田市)・佐藤 強(宮城県・任期付)・小田 平和(宮城県・任期付)・石川 智章(山口県山陽小野田市)・高野 裕太(北海道札幌市)・廣岡 千春(兵庫県播磨町)・森田 加奈子(東京都新宿区)・由利 真人
		復興整備第二班(新設)	班長 小山 昌宏(宮城県)	班員 田丸 裕之(千葉県我孫子市)・阿部 義彦(宮城県・任期付)・田中 裕(宮城県・任期付)・木村 肇(宮城県・任期付)・楠瀬 秀樹(京都府京都市)・高田 修作(東京都新宿区)・佐藤 修・横塚 正信・板橋 洋房・八坂 智浩
用地・鉄道対策室	室長 渡辺 庄寿 技術理事 渡邊 伸郎(神奈川県横浜市) 理事(用地・鉄道担当) 富田 健一	事業用地班	班長 大津 充(宮城県)	班員 藤井 好登(兵庫県・任期付)・小野 寛明(宮城県・任期付)・村岡 信也(宮城県・任期付)・門間 健太郎・菊池 敦子・佐藤 峰史
		用地・鉄道班(新設)	班長 原 康夫(神奈川県横浜市)	班員 金下 健二(神奈川県横浜市)・只野 安博(宮城県角田市)・柏野 龍一郎(長崎県島原市)・大槻 晴治(宮城県・任期付)・林 武司
税務納税課	課長 平田 篤司	課税班	班長 佐藤 繁樹	班員 若林 保秀(北海道石狩市)・大野 尊行(宮城県利府町)・佐藤 義則(宮城県大河原町)・永松 大介(宮城県村田町)・米倉 希(千葉県長生村)・難波 裕明(新潟県上越市)・平位 朋之(兵庫県朝来市)・小泉 千壽子・伊東 康太・森 隼人・渡辺 泰弘・武田 飛鳥
		納税班	班長 伊藤 孝浩	班員 南條 みなこ・三品 正史
町民生活課	課長 佐藤 澄三郎	窓口班	班長 加藤 洋子	班員 渡邊 暁子・馬上崇則・阿部 美幸・渡邊 美香
		生活班	班長 阿部 正憲	班員 大石 知也・齋藤 洋
保健福祉課	課長 渡邊 隆弘 技術参事 渋谷 美智子(兼務)	すこやか福祉班	班長 伊藤 和重	班員 富樫 亜希子・佐藤 大祐・嶋原 伸行・鈴木 一史・作間 真知子【新採】
		南保育所	所長 伊藤 ひとみ	班員 北郷 節子・高橋 由紀・佐藤 さゆり・守 智美・齋藤 康子・佐藤 涼子・志賀 裕美・山田 右貴子(調理)・阿邊 いずみ(用務)
			所長 三門 弘子	班員 齋藤 和子・伊藤 祐子・佐藤 雅子・作間 美由記・吉田 美由紀・嶋原 明子・作間 里美・齋藤 美幸・牧野 圭子(用務)・三浦 美由樹(用務)・門間 なお子(調理)・佐藤 寿子(調理)
		健康推進班	班長 高橋 千代子	班員 佐藤 睦美・澤西 祥子・清田 史・相澤 佳代子・横山 静枝・加藤 花【新採】
		保険給付班	班長 菊地 幹真	班員 橋本 博・門間 直人・引地 さとみ
被災者支援室	室長 佐藤 浩二	被災者支援班	班長 今野 純子	班員 北見 香緒里(東京都新宿区)・渡辺 富之(愛知県半田市)・出田 貴樹(兵庫県太子町)・小澤 元晴(千葉県長南町)・神領 光晴(兵庫県稲美町)・伊藤 千春・畠山 英之

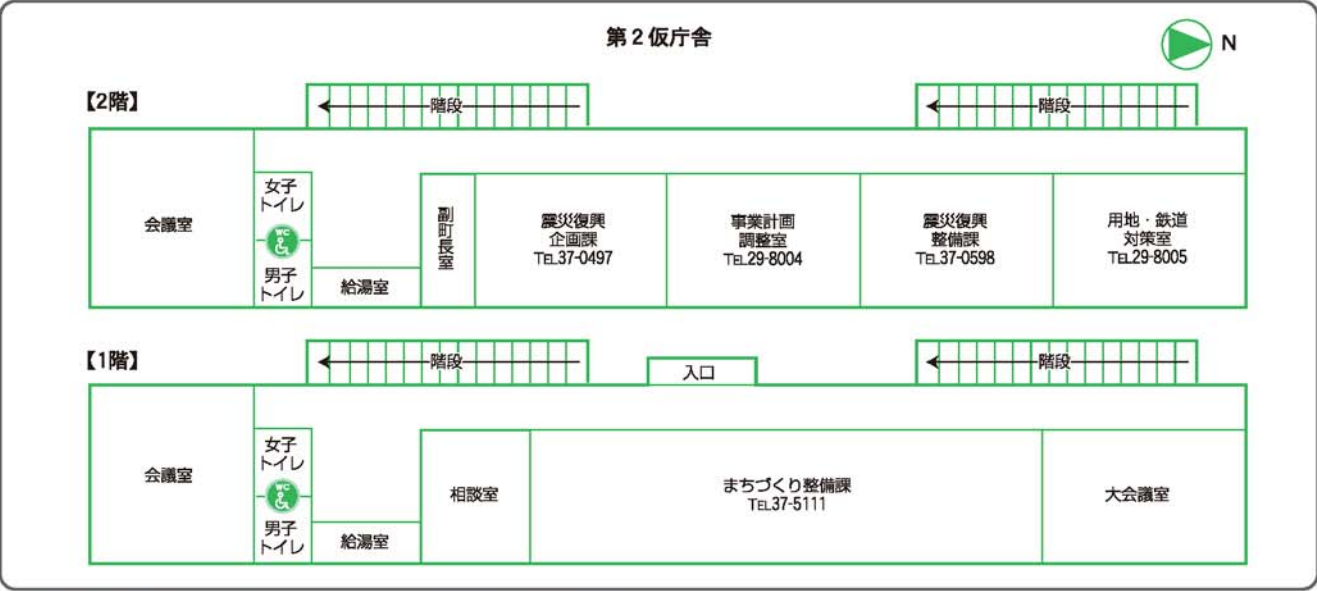
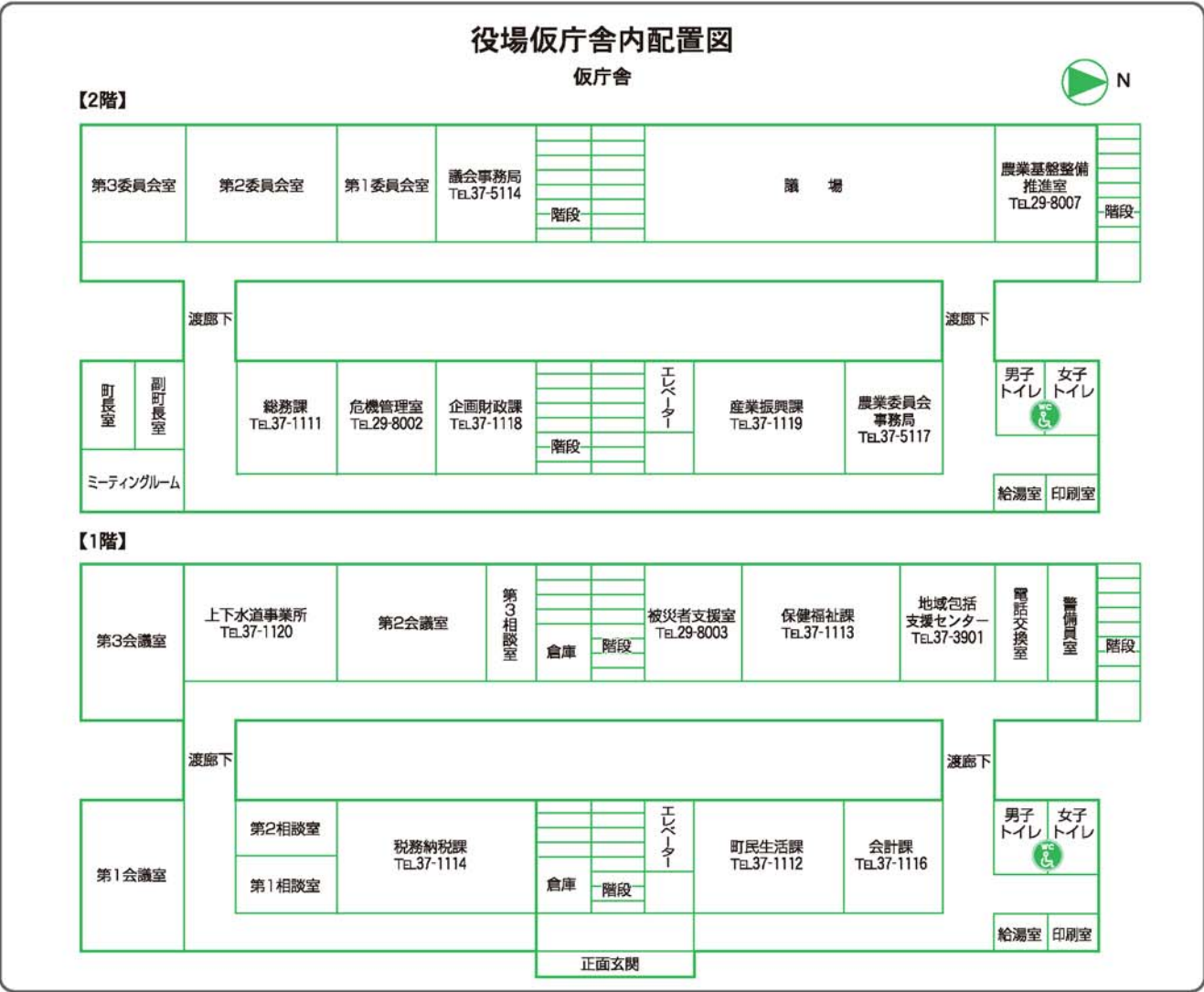
平成25年4月1日現在		
課 名 等	班 名	主 な 担 当 事 務
総務課 ☎37-1111	総務班	人事、給与、秘書、文書、法規、情報公開および個人情報保護、陳情、請願、広報
危機管理室 ☎29-8002	危機管理班	消防、防災、交通安全、防犯、放射能対策、国民保護、自衛隊
企画財政課 ☎37-1118	企画班（行政改革推進班）	町の企画および総合調整、管財、庁舎等管理、公有財産、総合計画、広域行政、広聴、町民バス、男女共同参画、各種統計、電算、姉妹都市
	財政班	財政全般、予算の編成、契約業者指名、入札執行
震災復興企画課 ☎37-0497	企画調整班	震災復興計画の全体調整、復興事業の予算管理、復興交付金計画、復興推進計画、復興に係る広報・広聴事務、利子補給・移転補助事務
事業計画調整室 ☎29-8004	事業計画班	新市街地の全体計画・拠点整備、復興整備計画、スマートインターチェンジ
	計画調整班	避難路整備計画、防災緑地整備計画、新市街地の開発許可、新市街地・道路等の都市計画決定
震災復興整備課 ☎37-0598	復興整備第一班	震災復興事業の新市街地形成（災害公営住宅整備含む）、震災復興事業の新市街地に関する関係機関との調整、建築の技術支援
	復興整備第二班	避難路等道路整備、防災緑地整備、排水計画策定および整備
用地・鉄道対策室 ☎29-8005	事業用地班	震災復興事業に関する用地取得および補償
	用地・鉄道班	防災集団移転促進事業に関する被災地地の買取り等、JR常磐線の計画調整・支援
税務納税課 ☎37-1114	課税班	町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税等の賦課
	納税班	町税等の収納および滞納整理、納税貯蓄組合、口座振替
町民生活課 ☎37-1112	窓口班	住所異動、戸籍、住民票、各種証明書、国民健康保険の資格得喪、印鑑登録、国民年金、原動機付自転車の廃車・登録・仮ナンバー申請
	生活班	町民相談、消費者行政、人権擁護、環境衛生、廃棄物処理・清掃、公害防止、狂犬病予防、自然保護、墓地の改廃、定住促進、結婚相談
保健福祉課 ☎37-1113	すこやか福祉班	障害者福祉、高齢福祉、児童福祉、保育、子育て支援、生活保護、災害援護、児童扶養手当、児童クラブ、民生委員、日赤、遺族援護
	保育所(2カ所)	保育、子育て支援
	健康推進班	成人保健、母子保健、保健指導、感染症予防、栄養指導、健康づくり、献血、各種検診
	保険給付班	国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険、互理地域介護認定審査会
被災者支援室 ☎29-8003	被災者支援班	仮設入退去事務、仮設施設維持、仮設支援、弔慰金、生活再建支援金、援護貸付金、罹災証明、民間賃貸、義援金
地域包括支援センター ☎37-3901	高齢者相談支援班	高齢者および障害者の総合相談・支援、介護保険サービスの指導
産業振興課 ☎37-1119	農政班	東日本大震災農業生産対策交付金、被災地域農業復興総合支援、農業振興地域関係、認定農業者支援、有害鳥獣対策、経営所得安全対策、水稲病虫害防除、農作物放射能対策、農業制度資金事務、果樹園芸振興、林業振興業務、畜産振興等
	地域振興班	企業誘致、商業・工業振興、水産業振興、観光物産、雇用
	交流拠点整備推進班	産業振興基本計画、交流拠点整備、田園空間博物館事業
農業基盤整備推進室 ☎29-8007	農地整備班	農業農村整備事業、土地利用整備推進、農林業施設の災害復旧、農林業施設の維持管理
まちづくり整備課 ☎37-5111	施設整備班	道路・橋梁・河川整備、水産業施設改良、災害復旧、家屋解体証明、都市計画・開発
	施設管理班	道路河川維持管理、公有財産登記、境界立会、国土調査法に基づく地籍調査の成果、国県事業、常磐自動車道、応急修理制度、町営住宅維持管理・家賃等、建築事務
	震災復旧班	東日本大震災に係る公共土木施設、都市施設、水産業施設の災害復旧
会計課 ☎37-1116	会計班	出納事務
坂元支所 ☎38-0301	総括班	戸籍、住民票、各種証明書、国民健康保険の各種申請、後期高齢者医療、印鑑登録、国民年金、原動機付自転車等の廃車・登録、福祉関係の各種申請
上下水道事業所 ☎37-1120	庶務班	水道の使用開始・中止、上下水道料金の算定収納
	施設班	上下水道施設の整備管理、浄化槽設置事前協議
学務課 ☎37-5115	総務班	公立学校、奨学金、就学援助、教育相談
	小学校4校・中学校2校	
生涯学習課 ☎37-5116	生涯学習班	生涯学習、芸術文化、文化財保護、国際交流、体育振興、協働教育
	公民館班	中央公民館、坂元公民館、各種教室、講座等の開催、老人クラブ
	勤労青少年ホーム、町民体育館、歴史民俗資料館、深山山麓少年の森、ふるさと伝承館	
議会事務局 ☎37-5114	議事班	議会事務、請願・陳情
監査委員会事務局 ☎37-5114		監査事務
農業委員会事務局 ☎37-5117	総務班	農地の売買・転用・貸借・贈与等、農業者年金
選挙管理委員会事務局 ☎37-1111		選挙事務

※取り外してご活用ください。

仮庁舎の配置と役場の業務

今年度、町では、復旧・復興をより一層加速させるため、合理的かつ効率的な業務を遂行できる組織体制の再編・整備を図りました。

このコーナーでは、仮庁舎内各課(室)等の配置をお知らせするとともに、各課(室)等の業務をご紹介します。



※学務課（勤労青少年ホーム1階）Tel.37-5115

※生涯学習課（中央公民館1階）Tel.37-5116



よねくら のぞみ
米倉 希さん

千葉県長生村
税務納税課 課税班
4月1日～9月30日



ながい こうすけ
長井 宏介さん

千葉県東金市
危機管理室 危機管理室
4月1日
～平成26年3月31日



たまた ひろゆき
田丸 裕之さん

千葉県我孫子市
震災復興整備課
復興整備第二班
4月1日
～平成26年3月31日



かとう たかゆき
加藤 孝行さん

千葉県白子町
学務課 総務班
4月1日
～平成26年3月31日



たかた しゅうさく
高田 修作さん

千葉県復興整備課
復興整備第二班
4月1日～9月30日



もりた か な こ
森田 加奈子さん

千葉県復興整備課
復興整備第二班
4月1日～9月30日



きたみ か お り
北見 香緒里さん

東京都新宿区
被災者支援室 被災者支援班
4月1日～7月31日



しいな ひろゆき
椎名 博之さん

千葉県横芝光町
総務課 総務班
4月1日
～平成26年3月31日



やまぎuchi ゆうすけ
山崎 祐輔さん

上下水道事業所
施設班長
4月1日
～平成26年3月31日



かねした けんじ
金下 健二さん

用地・鉄道対策室
用地・鉄道班
4月1日
～平成26年3月31日



はら やすお
原 康夫さん

用地・鉄道対策室
用地・鉄道班
4月1日
～平成26年3月31日



わたなべ のぶお
渡邊 伸郎さん

神奈川県横浜市
用地・鉄道対策室 技術理事
4月1日
～平成26年3月31日



みやがわ えいじ
宮川 栄次さん

上下水道事業所 庶務班
4月1日
～平成26年3月31日



かわぐち あつし
川口 淳さん

上下水道事業所 施設班
4月1日
～平成26年3月31日



おがわ はじめ
小川 元さん

上下水道事業所 施設班
4月1日
～平成26年3月31日



さわ みきなお
澤 幹直さん

上下水道事業所 施設班
4月1日
～平成26年3月31日



はやし じゅんいち
林 純一さん

愛知県半田市
まちづくり整備課
震災復興班
4月1日～9月30日



いわた ひろし
岩田 弘志さん

愛知県岡崎市
総務課 総務班
4月1日
～平成26年3月31日



なんば ひろあき
難波 裕明さん

新潟県上越市
税務納税課 課税班
4月1日
～平成26年3月31日



はやかわ かおる
早川 薫さん

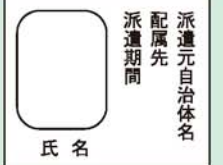
神奈川県鎌倉市
産業振興課 地域振興班
4月1日
～平成26年3月31日

町の復興応援隊！

全国からの派遣職員の皆さんを紹介します

町では、新たなまちづくりに向け、各種復興事業が本格化する今年度、膨大な事務事業に迅速かつ的確に対応するため、北は北海道、南は宮崎県まで、42の自治体から58人の職員の方々に「チーム山元」のメンバーに迎え、新たなスタートを切りました。

なお、紙面の都合上、5月号と6月号の2回に分けてご紹介します。



わかばやし やすひで
若林 保秀さん

北海道石狩市
税務納税課 課税班
4月1日～9月30日



たかの ゆうた
高野 裕太さん

震災復興整備課
復興整備第二班
4月1日
～平成26年3月31日



やました ともり
山下 知徳さん

事業計画調整室 事業計画班
4月1日～6月30日



おおとも まさこ
大友 雅子さん

北海道札幌市
事業計画調整室
計画調整班
4月1日
～平成26年3月31日



ほんごう かずのり
本郷 和徳さん

震災復興企画課長
4月1日
～平成26年3月31日



わたなべ たけみつ
渡邊 武光さん

宮城県
農業基盤整備推進室 室長
4月1日
～平成26年3月31日



もり ひでゆき
森 秀之さん

北海道恵庭市
生涯学習課 生涯学習班
4月1日
～平成26年3月31日



つちだ まさとし
土田 雅敏さん

北海道芽室町
危機管理室 危機管理班
4月1日
～平成26年3月31日



すずき たつや
鈴木 達哉さん

宮城県柴田町
産業振興課 農政班
4月1日
～平成26年3月31日



ただの やすひろ
只野 安博さん

宮城県角田市
用地・鉄道対策室
用地・鉄道班
4月1日
～平成26年3月31日



おやま まさひろ
小山 昌宏さん

震災復興整備課
復興整備第二班
4月1日
～平成26年3月31日



おおつか こうじ
大塚 晃司さん

千葉県陸田町
危機管理室 危機管理班
4月1日～9月30日



かねこ ゆういちろう
金子 雄一郎さん

埼玉県蕨市
上下水道事業所 庶務班
4月1日
～平成26年3月31日



きとう よしのり
佐藤 義則さん

宮城県大河原町
税務納税課 課税班
4月1日
～平成26年3月31日



ながまつ だいすけ
永松 大介さん

宮城県村田町
税務納税課 課税班
4月1日
～平成26年3月31日



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などをご紹介します。

3/31

届け名古屋からこの想い

みんなの祭り“無礼講”～山元町編～



坂元中学校と山下中学校の両吹奏楽部の皆さんが、嘉門達夫さんと一緒に、復興支援のために作られた曲「希望のマーチ」を合同演奏

震災後、継続的な支援を行うタレントで書道家の矢野きよ実さんらによる「みんなの祭り“無礼講”」と題したイベントが山下中学校体育館で開催されました。このイベントは芸能を通じて山元町を元気づけようと企画されたもので、当日はこのイベントに賛同するミュージシャンや芸能人らが多数参加。会場を訪れた方々はトーク&音楽ライブで楽しいひとときを過ごしました。

4/13・14

勝利を目指して全力プレー！

第11回小坂誠杯交流少年野球山元大会



参加選手を代表して選手宣誓をするYYクラブジュニアの寺嶋玲央さん

今大会には、宮城県および福島県の4市8町から28チームが出場。晴天の下、山下中グラウンドほか町内3会場で行われた試合では、真紅の優勝旗を目指して、各チームとも、日ごろの練習の成果が存分に発揮された全力プレーが随所に見られ、白熱した戦いが繰り広げられました。(優勝：藤尾ジャンボⅢ(角田市)・準優勝：東部ディアーズ(柴田町))

4/6～15

交通事故ゼロを目指して

春の交通安全町民総ぐるみ運動を展開



交通安全関係機関と巨理ロータリークラブによる啓発活動(交通安全ステッパアップ作戦)

今回の交通安全運動は、“子どもと高齢者の交通事故防止”に重点を置き、高齢者の運転適性を診断する「セーフティサポートカー体験」イベントのほか、各地区における毎朝の街頭活動など、町民総参加による各種施策が展開されました。運動期間終了後も、“交通事故ゼロの町”を目指して、交通安全にご協力をお願いします。

4/9

夢と希望に満ちあふれ

小中学校で入学式



入学式に臨む新1年生14人



誓いの言葉を述べる川村茉莉さん

町内小中学校で一斉に入学式が行われ、大きなランドセルを背負った児童や真新しい制服に身を包んだ生徒が初登校しました。今年の新入学児童・生徒は、小学校93人、中学校120人。入学式では、保護者や来賓から向けられる視線にちょっぴり緊張気味の新1年生でしたが、どの表情にも希望が満ちあふれていました。

広報やまもとでは、皆さんからの情報をお待ちしています！

お気軽に電話やメールで情報をお寄せください。

(注)お寄せいただいた情報は、取材や広報への掲載をお約束するものではありません

※内容をもとに取材や広報掲載の可否を判断させていただきます

申込み・問い合わせ

総務課 総務班 ☎37-1111(内線218) メールアドレス: info@town.yamamoto.miyagi.jp

町内放射線関連情報

■ 空間放射線量の測定結果(測定日:4月17日)

問 危機管理室 ☎29-8002(内線215)

町では、町内24カ所で毎日(土・日・祝日を除く)、空間放射線量の測定を行っています。

なお、測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

No	施設名	測定値	
		50cm	1m
1	山下第一小学校	0.06	0.07
2	山下小学校 (山下第二小学校)	0.06	0.07
3	坂元小学校(中浜小学校)	0.07	0.08
4	山下中学校	0.04	0.05
5	坂元中学校	0.09	0.08
6	山元支援学校	0.09	0.09
7	北保育所	0.07	0.07
8	南保育所(老人憩いの家)	0.08	0.08
9	やまもと幼稚園	0.08	0.08
10	ふじ幼稚園	0.05	0.04
11	坂元支所	0.07	0.07
12	中央公民館	0.06	0.06

No	施設名	測定値	
		50cm	1m
13	少年の森	0.06	0.06
14	工房地球村	0.06	0.06
15	中山杉内バス停跡	0.21	0.22
16	中山仮設住宅バス停前	0.14	0.18
17	久保間児童遊園	0.12	0.12
18	上平消防ポンプ置場前	0.16	0.12
19	旧JR坂元駅前	0.06	0.07
20	旧JR山下駅前	0.07	0.07
21	西牛橋(西)バス停前	0.10	0.11
22	笠野北中須賀踏切	0.16	0.14
23	真庭区民会館	0.08	0.07
24	山元町役場		0.13

■ 水道水放射性物質測定結果

問 上下水道事業所 ☎37-1120(内線251)

水道水の放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	4/15	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	4/18	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.7)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】平成24年4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10 Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。



皆さんは「被災した地域の治安維持に貢献したい」という情熱をもって出向を志願した方ばかりです。どうぞ、よろしくお願いします。

皆さんは「被災した地域の治安維持に貢献したい」という情熱をもって出向を志願した方ばかりです。どうぞ、よろしくお願いします。

先月からは、福岡県警から8人が新たに着任し、現在、秋田・神奈川・福岡県警の12人が特別警ら係として24時間体制で巨理署管内を警戒し、事件・事故の防止や仮設住宅の見回り活動を行っています。

復興と治安維持に全力を！

巨理警察署では、これまで治安維持にあたっていた神奈川県警と秋田県警からの出向警察官13人のうち、9人が3月末でそれぞれ帰県しました。

こちら山元町駐在所

駐在さん通信

坂元スターズ星監督 日本スポーツ少年団頭彰を受賞

3月17日(日)、KKRホテル仙台で日本スポーツ少年団頭彰伝達式が開催され、本町のスポーツ少年団から星健二氏(下郷区)が頭彰を受賞しました。



受賞おめでとございます!

星氏は、少年野球チーム「坂元スターズ」結成以来、長年監督として、野球を通じ地域少年の指導育成にあたっている功績が認められ、今回の受賞となったものです。

■ 生涯学習課

**子育てひろば
「夢ふうせん」を
開催しています!**

子どもを連れて集まる場所がほしい! みんなでゆつくりお話がしたい! そうした子育て中の方々の声を聞いて、山元町家族教育支援チーム「夢ふうせん」のメンバーが中心となり、就学前の子どもたちと子育て中のみなさんが集まる場所として、子育てひろば「夢ふうせん」を始めました。

開催期間中は、いつでも参加できます。事前の予約も必要ありません。子育て中のお母さん、お父さんはもちろん



3月開催の様子

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー



お気軽にお立ち寄りください

■ 新着図書が入りました
坂元支所1階ロビーに設置している「新着図書コーナー」。オススメの本や新着図書を

坂元公民館図書室 からのお知らせ

対象 主に未就学児と保護者
開催時間 10時~14時
■ 生涯学習課

ん、おじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎です。お子さんやお孫さんと一緒にぜひご参加ください。
5月の開催予定日と活動場所
・7日(火)、21日(火)
合戦原学舎
・15日(水)、28日(火)
保健センター
対象 主に未就学児と保護者
開催時間 10時~14時
■ 生涯学習課

問い合わせ

生涯学習課	坂元公民館	38-0415
中央公民館	37-5116	
勤労青少年ホーム	37-0040	
歴史民俗資料館	37-0040	
ふるさと伝承館	37-0040	
体育文化センター	37-2919	
深山山麓少年の森	37-3150	

宮城県青年文化祭 開催のお知らせ

第61回宮城県青年文化祭

■ 坂元公民館

詳しい日程は後日お知らせします。

平成24年度に出版された児童書の中から、専門スタッフの目で選ばれた「今読んでほしい」児童書を7月と9月の2回、展示会という形で紹介する予定です。

卓球を通して 心と体の健康づくり

毎週火曜日、「卓球を楽しむ会」を実施しています。誰でも参加できますので、興味がある方はぜひ左記までご連絡ください。(初心者大歓迎)

■ 場所

■ 時間

■ 会場

■ 主催

080-1806-1248
080-3199-2200

■ 生涯学習課

宮城県教育委員会

日時 5月26日(日)
10時~16時
会場 中央公民館大ホール
主催 宮城県青年団連絡協議会

復興記念大会が開催されます。大会では、県内各地区代表による演技や発表が行われます。

後世に語り継ぐ 私の津波体験

～あの時、私は～

情報源確保の重要性を実感 不測の事態に備え、携帯ラジオの準備を

今回は、(株)北村製作所宮城工場関係者に伺った震災当時の様子を紹介します。なお、取材者本人の意向により、今回は氏名、顔写真ともに紹介を差し控えさせていただきます。

あの日、私は工場の事務棟で書類作成などの業務を行っていました。すると、突然の激しい横揺れ。揺れはさらに激しさを増し、事務所内では、机の上のパソコンがひっくり返り、事務機は四方に動いて引き出しが飛び出すなど、これまでに経験したことのない揺れに、私は書棚が倒れないよう必死で押さえ、ただ揺れが収まるのを待つしか

ありませんでした。ようやく揺れが収まり、私は外の様子を確認しに事務棟を出ると、外壁の一部が崩落。工場の中庭は、工場で作業をしていた多くの社員でごった返していました。工場内は、あの激震で天井が落下し、何百キロもある工作機械が土台からずれて傾くなど、手の付けられない状況でしたが、幸いにも誰一人ケガすることなく無事だったことに安堵したのを覚えています。

この時、すでに工場内はすべて停電状態で、テレビはもとより電話も使用できず、また、地震の影響で携帯電話もつながらない状況だったため、私たちは地震に関する情報



ジワリジワリと、ガレキを巻き込みながら押し寄せる津波(3月11日撮影・北村製作所提供)



工場の手前まで迫った濁流に漂流者を発見。この後やっとの思いで救い出し、宮城病院に搬送しました(3月11日撮影・北村製作所提供)

など、まったく知る術がありませんでした。そんな時、ふと、何かあった時のためにと偶然にも準備していた携帯ラジオのことを思い出した私は、すぐさまラジオを取り出して電源を入れ、中庭で待機するみんなに聞こえるように放送を流しました。私たちは、この時初めて大津波警報が発令されていること、山元町にも津波が来ることを知ったのです。

この後、工場では社員の帰宅を決定。大半の社員は帰宅しましたが、その後の連絡調整のため、私はそのままとどまり、工場近隣に自宅のある社員数人とともに待機してました。工場にはこのほかにも、近隣住民の方々10数人が車3、4台で避難してきていたと思います。私たちはみんな、工場駐車場から津波が来ると思われる南東方向を眺めていました。この時点で津波が来るとは思っていなかったが、まさかあのような状況になるとは思ってもみませんでした。

3歳児健診で虫歯のない子

(3月6日実施分)



山下
あさひちゃん
(祥高さん)



浅生原
結良ちゃん
(長彦さん)



山下
慧ちゃん
(大輔さん)



横山
美穂ちゃん
(哲也さん)



浅生原
綺人ちゃん
(雄介さん)



浅生原
莉央ちゃん
(健志さん)

※()内は、保護者名

簡単クッキング教室のメニュー

「鶏もも肉の塩麹カレーソテー」

材料(2人分)

- 鶏もも肉 1枚(140g)
- マヨネーズ 小さじ2
- 塩麹 大さじ1
- A 砂糖 小さじ1
- カレー粉 小さじ1
- コショウ 少々
- ジャガイモ 50g
- B 塩麹 小さじ1/2
- コショウ 少々
- 小松菜 30g
- 油・塩 少々
- レモン(くし型) 2切れ

- ①鶏肉を食べやすい大きさに切る。
- ②ビニール袋にAの材料と①を入れてよくもみ、冷蔵庫に入れて30分程度置く。
- ③ジャガイモは一口大の大きさに切り、水からゆでる。竹ぐしがすっと通るようになったら湯を捨て、Bの材料を加えて鍋をゆすって粉をふかせ、粉ふきいもにする。
- ④小松菜は3センチの長さに切る。鍋に水を沸かし、塩・油を少々入れたところに加えてさっと火を通しザルにとる。
- ⑤②の鶏肉の表面を軽くキッチンペーパーで拭き、熱したフライパンにのせて弱火で両面を焼き、中まで火を通す。(塩麹は焦げやすいので火加減に注意する)
- ⑥皿に盛り、③、④、レモンを添える。

◆エネルギー 230kcal ◆タンパク質 12.2g ◆塩分 1.5g



運動教室を通じた住民同士の交流が健康・地域づくりには重要」と語る鈴木玲子先生



復興応援ソング「この町で♪」に合わせたリズム体操～運動支援リーダーの皆さん



「男前ダンベル!!」男前ダイエット教室ほか有志の皆さんによる、ダンベル体操の実演です!会場からは大歓声があがりました。



「山元町内運動教室活動集」ができました!ご希望の方には差し上げます!～さあ、お気に入りの教室をみつけて、あなたも健康づくり運動を始めてみませんか?(活動集の配布は、なくなり次第終了となります)

3月26日(火)に、中央公民館大ホールを会場に、平成24年度健康づくり運動推進大会が盛大に開催されました。今年度の推進大会には、玄米ダンベル体操やノルディックウォーキングを通して健康づくりに取り組む町民のほか、同じく震災により被災した石巻市で健康づくりに取り組む皆さん、さらには、そんな被災地を応援したいと参加した茨城県笠間市の皆さんなど、総勢450人が大集結。

大会では、震災以前から本町の健康づくり運動の普及・推進に取り組む東北福祉大学の鈴木玲子先生による「震災後、被災した運動教室が再開されるまで」を紹介した講演が行われたほか、ステージ上では、この日参加した各教室の皆さんによる実演が行われ、日ごろの運動の成果を元氣いっぱい披露しました。大会の最後には、参加者全員で「創作ダンベル」を実施!皆さん、はつらつと体を動か

し、「創作ダンベル」を楽しみ、大会では、震災以前から本町の健康づくり運動の普及・推進に取り組む東北福祉大学の鈴木玲子先生による「震災後、被災した運動教室が再開されるまで」を紹介した講演が行われたほか、ステージ上では、この日参加した各教室の皆さんによる実演が行われ、日ごろの運動の成果を元氣いっぱい披露しました。大会の最後には、参加者全員で「創作ダンベル」を実施!皆さん、はつらつと体を動か



町民グラウンド・旧坂中仮設の皆さんによる「やまもと体操」～皆さん元氣です!



笠間市の皆さん～音楽に合わせて華麗な「スクエアステップ」足並みもそろって素晴らしいステップでした!

健康づくりを通じて、絆を育む 平成24年度健康づくり運動推進大会

ともに「元氣で長生き!」を誓いあいました!

このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します
問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113
内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

**保険料は
便利な口座振替で**

平成25年度分介護保険料・後期高齢者医療保険料は、7月に前年の所得をもとに保険料額をお知らせします。口座振替をお申し込みでない方は、左記での手続きをお願いいたします。

取扱金融機関
七十七銀行、みやぎ亘理農業協同組合、あぶくま信用金庫、仙台銀行、ゆうちょ銀行

※手続きに関する問い合わせは各金融機関にお願いします。

問 保健福祉課 保険給付班
☎ 37・1113 (内線147)

おしらせ



生活保護の相談窓口

日時 5月15日(水)
10時～15時

場所 役場仮庁舎1階
第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日まで左記に予約してください。

**問 保健福祉課
すこやか福祉班**
☎ 37・1113 (内線145)

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元、亘理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。

ご相談は予約制です。下記連絡先に、前日までに電話予約のうえお越しください。

なお、ご予約のない相談は対応できる場合に限り、行いますのでご了承願います。

5月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
中央公民館 視聴覚室	5月10日(金)	10:30～12:00
坂元支所 談話室	5月10日(金)	13:00～14:30
亘理町 中央公民館 会議室	5月 8日(水)	10:30～15:00
	5月15日(水)	
	5月22日(水)	
	5月29日(水)	
	6月 5日(水)	

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした、新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 仮設住宅にお住まいの方以外の皆さんにも多数ご利用いただいています。

問 ハローワーク仙台職業紹介第二部門
亘理・山元巡回担当 (平日8:30～17:15)
☎ 022-299-8819

**宮城県病院ふれあい看護体験
外来健康相談を実施
します**

地域の皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 5月15日(水)
10時～14時

場所 宮城県病院
正面玄関待合ホール

内容
①正しい血圧測定の方法
②体脂肪、骨密度測定体験
③医療相談
④栄養相談(10時～11時)
※栄養相談のみ時間が異なりますので、ご注意ください。

**宮城病院ふれあい看護体験
外来健康相談を実施
します**

**問(独)国立病院機構
宮城県病院看護部長室**
☎ 37・1131 (代表)

運転免許証日曜窓口

日時 5月19日(日)
6月2日(日)

受付 8時30分～9時30分
13時～14時

**問 仙南運転免許センター
免許係**
☎ 0224・53・0111

震災行政相談

総務省東北管区行政評価局

**問 総務省
東北管区行政評価局**
☎ 022・262・7840

局では、常時開設の行政苦情相談110番での震災行政相談の受付を行っています。

☎ 0570・090110

※相談料無料。ただし、通話料がかかります。

受付時間
平日8時30分～17時30分
※夜間および土日祝日は、留守番電話で対応します。

※フリーダイヤルは3月末日をもって終了。



上下水道事業所からののお知らせ



山元浄化センターの復旧状況

処理槽 被災時



処理槽 復旧後



電気室扉 被災時



電気室扉(防水扉) 復旧後



沈砂池棟 被災時



沈砂池棟 復旧後



中央監視室 被災時



中央監視室 復旧後



玄関周辺 被災時



玄関周辺 復旧後



中央監視室(防水扉)復旧後



防水窓 復旧後



平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、山元浄化センターは、大津波によって壊滅的な被害を受け、処理機能が停止しました。

震災直後は簡易処理により対応しつつ徐々に仮復旧を行い、早期復旧に向け改修工事を進めてきましたが、平成25年3月末に完全に復旧することができました。

施設の心臓部にあたる中央監視室、電気室、自家発電室には防水扉や防水窓を施し、津波に対しても処理機能が停止することのない災害に強い構造となっています。

震災後、町民の皆さんには、下水道処理についてご協力いただき、ありがとうございます。

問 上下水道事業所 施設班 ☎ 37-1120 (内線254)

「法テラス山元」 からのお知らせ

「日本司法支援センター（愛称：法テラス）」は国が設立した公的な法人で、法的トラブルの解決に役立つ情報やサービスを提供するための法律の総合案内所です。

法テラスでは、被災者支援の一環として、一昨年から本町に出張所を開設しています。

この出張所では、法的トラブル（二重ローン、住まいの問題、原発の損害賠償、相続、解雇、近隣トラブル、男女関係、犯罪被害など）について弁護

士による法律相談ができるほか、司法書士、社会保険労務士、税理士、土地家屋調査士など各分野の専門家による相談もできます。

また、巡回車両による出張相談も行っていますので、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

◇弁護士による無料法律相談
平日・毎月第3日曜日
10時～16時

◇各種専門家による無料相談
・平日 10時～16時
・毎週火曜日
（司法書士、税理士）

・隔週火曜日（建築士）
・毎週金曜日（社会福祉士）
・隔週金曜日（行政書士、社会保険労務士、土地家屋調査士）

■業務時間
・平日 9時～17時
050-3383-0213

■場所
歴史民俗資料館南側特設事務所
法テラス山元
050-3383-0213
町民生活課 生活班
37-1112（内線121）

募集

仮設商工施設 入居者募集

真庭地区仮設商工施設の1区画が空室となったことから、入居者を募集します。

入居対象者
(1) 東日本大震災で被災し、本町において復興を目指す事業者
(2) 本町の復興に役立つことが期待される事業者
ただし、次の事項に該当する場合は入居できません。

日本年金機構 からのお知らせ

保険料を納めることが経済的に難しいときは—— 忘れていませんか？平成24年分(24年7月～ 25年6月)の国民年金保険料の免除申請!!

収入の減少や失業等により保険料を納めることが経済的に難しいときの手続きをご案内します(保険料免除・納付猶予)。

国民年金第1号の被保険者は、毎月の保険料を納めていただく必要があります。しかし、所得が少ないなど保険料を納めることが難しい場合もあります。そのような場合は、未納のままにしないで、「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の手続きを行ってください。保険料免除や納付猶予になった期間は、年金の受給資格期間(25年間)には算入されます。ただし、年金額を計算するときは、保険料免除は保険料を納めた時に比べて2分の1(平成21年3月までの免除期間は3分の1)になります。

※納付猶予になった期間は年金額には反映しません。
受給する年金額を増やすには、保険料免除や納付猶予になった保険料を後から納める(追納)必要があります。
※学生の方はこの制度を利用できません。「学生納付特例制度」を利用してください。
※配偶者から暴力を受けた方は「特例免除」が利用できます。

【ご 注 意】

「保険料免除期間」は、年金を受けるための資格期間としては保険料を納付しているときと同じように取り扱われますが、年金額を計算する場合は保険料を納付しているときより減額して計算されます。

申請の窓口は、町民生活課または坂元支所になります。

☎ 仙台南年金事務所 022-246-5114
町民生活課 37-1112
坂元支所 38-0301

① 公序良俗に反する営業を行う者
② 悪臭や騒音等、周辺環境に悪影響を及ぼす営業を行う者
③ 暴力団員等
入居期間
契約日から平成26年2月6日まで(場合により1年間の延長可)
使用料
無料(ただし、改装費用および水道・光熱水費等の個別契約分は入居者負担。また、共同トイレ等に関する共益費は別途負担)
締め切り 5月14日(火)
申し込み
産業振興課窓口へ備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ、産業振興課 地域振興班までお申し込みください。
申請書は町ホームページからダウンロードしていただくことも可能です。
その他
(1) 施設見学会を5月10日(金)15時から実施します
(要予約)
(2) 申し込み多数の場合は、抽選となります。
産業振興課 地域振興班
37-1119(内線243)
<http://www.town.yamanomiyagi.jp/>

臨時保育士募集

募集人数 1人

期間 6月1日

～平成26年3月31日

勤務地 町内保育所

○南保育所

山元町高瀬字合戦原100

1(老人憩いの家内)

○北保育所

山元町 山寺字町東18

応募資格等

保育士資格を有する方

賃金 日額7200円

勤務時間

(1) 月曜日から土曜日まで、原則8時30分～17時15分

(2) 勤務割により変更があります。(週38時間45分、週休2日)

(3) 交替制により早番遅番勤務があります。

申し込み方法

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

臨時保育士に 登録しませんか？

保育所臨時職員事前登録制度は、必要に応じて、登録者の中から選考し採用するものです。

資格要件 保育士資格

登録受付 随時

有効期限 原則年度内、希望により更新可

勤務場所

町内2カ所の保育所

勤務時間 月曜日から土曜日

のうち5日間、1日7・75時間

※早番・遅番勤務有り

賃金 日額7200円

雇用期間 原則6カ月間

(必要により随時)

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

主な活動
・里山、砂浜などに生育する植物の調査
・小中学校での総合学習補助
・県内の植物園などでの移動研修会
※今年は6月に「昭和万葉の森(大衡村)」での移動研修会を予定しています。

☎ 町民生活課 生活班
37-1112(内線123)

危険物取扱者試験 【乙種第4類】を受験 される方へ

日時 5月26日(日)

9時～16時

会場 岩沼市消防署会議室

受講料 3000円

※テキスト代込み

締め切り 5月23日(木)

申し込み 参加希望者は、左記までお申込みください。

☎ 町民生活課 生活班

37-1112(内線123)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

なお、郵送による申し込みは保健福祉課あて(〒989-2292 山元町浅生原字作田山32)にお願いします。

☎ 保健福祉課

すこやか福祉班

37-1113(内線144)

希望する方は、市販の履歴書(写真添付・資格証明書添付)を左記まで提出ください。

イベント

第4回「夢いちご」の郷 ふれあい市

イチゴ・旬の野菜・町内の特産品などの販売や、イチゴ狩り体験などが楽しめる「第



昨年のイチゴ狩りの様子

4回「夢いちご」の郷ふれあい市を開催します。皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 6月2日(日)
10時～14時

会場 農産物直売所
「夢いちごの郷」

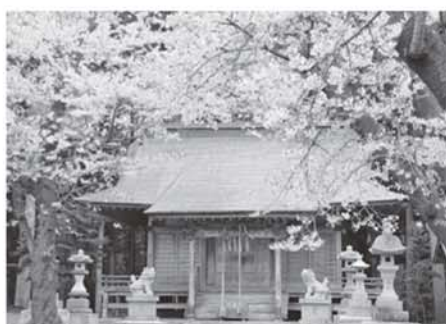
●イチゴ狩り体験
(先着200人)
・受付 10時～
・入園料 大人(小学校4年生以上) 1000円
子ども(4歳から小学校3年生まで) 500円

☎ 農産物直売所
「夢いちごの郷」
37-1115

やまもと・亘理田園空間博物館
「農家の年中行事案内」
昔ながらの
味噌づくり

農家では、6月になると、どの家庭でも味噌づくりをします。昔ながらの豆と麹と塩で作る味噌づくりを体験しませんか。

日時 6月22日(土)



桜満開の坂元神社

被災代替自動車の軽自動車税非課税措置

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線152)

東日本大震災により滅失または損壊した自動車および軽自動車の代わりに軽自動車(原動機付自転車、軽二輪・三輪・四輪自動車、二輪の小型自動車、農耕用等)を取得した場合、申請により平成25年度までの軽自動車税が非課税になります。(被災車両と代替車両の所有者が同一であることが原則ですが、被災自動車の所有者が亡くなっており、代替自動車を当該所有者の相続人が取得する場合や、軽自動車をローン契約により取得したためローン会社やディーラーが所有者となっている場合でも非課税の対象となります)

■申請に必要な書類

- (1)軽自動車税非課税申請書(税務納税課窓口に用意してあります)
- (2)滅失または損壊した自動車または軽自動車が被災自動車であることを証する書類
※「被災車両」の記載がある登録事項等証明書・検査記録事項等証明書、自動車取得税非課税証明書のいずれか一つ
- (3)代替自動車の自動車検査証
- (4)印鑑(認印可)

平成25年度固定資産税課税免除区域に関するお知らせ

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線153・154)

平成23年度より東日本大震災に係る津波により甚大な被害を受けた区域内の土地及び家屋の固定資産税を課税免除としています。

平成25年度については、当該区域内において賦課期日(平成25年1月1日)現在の土地および家屋の使用状況、その周辺区域における社会資本の復旧の状況等から課税することが適当と認められる場合を除き、引き続き平成25年度分の課税を免除する予定です。

なお、当該区域の詳細については決まりしだいホームページ等でお知らせします。

納税は便利で確実な口座振替で！

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114(内線155・156)

町税の納付には、便利で確実な口座振替をおすすめしています。

税金をうっかり納め忘れたり、急な用事で納付が遅れてしまったりしたことはありませんか。

申し込みすると、町指定金融機関の口座から自動的に引き落として納付できます。

■申し込み方法

町内の金融機関窓口(仙台銀行は亘理支店)に備え付けの「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、口座届出印を押印のうえ、金融機関窓口提出するだけです。申し込みいただいた月の翌月の納期分からご利用できます。

■申し込みの際に必要なもの

預貯金通帳、口座届出印、納税通知書など納税義務者がわかるもの

■取扱う税金の種類

町県民税(普通徴収)・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税(普通徴収)

■振替可能な金融機関

七十七銀行・仙台銀行・あぶくま信用金庫・みやぎ亘理農業協同組合・ゆうちょ銀行(郵便局)

今月は自動車税の納期です！～コンビニ・クレジットカードでも納付できます～

今年度の納期限は、5月31日(金)です。金融機関、コンビニエンスストア、県税事務所で納められるほか、口座振替やパソコン・携帯電話を利用してできるインターネットバンキング(ペイジー)、クレジットカード納付(「納税!」で検索、分割納付も可能)なども利用できますので、納期限までに忘れずに納付しましょう。

また、納税証明書は車検の際に必要となりますので、大切に保管してください。

※住所(氏名)変更の届出は、同封のハガキをご活用ください。

- | | | |
|---------------|--------------------|----------------|
| ☎ 宮城県仙台南県税事務所 | ○課税に関すること(課税第一班) | ☎ 022-248-2961 |
| | ○納税相談に関すること(納税第一班) | ☎ 022-248-2963 |
| | ○納付方法に関すること(納税第二班) | ☎ 022-248-2986 |

税金情報



今月は軽自動車税の納期限です。
忘れずに5月31日(金)まで納入しましょう！
納税は、便利、安全、確実な口座振替で

軽自動車税の納税通知書の様式が変わります

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線152)

平成25年度から、軽自動車税が従来の名寄せ課税(軽自動車等の所有者1人に対して納税通知書が1通)から、車両課税(車両1台に対して納税通知書が1通)へ変更になります。

今回の変更によって、車両を複数台お持ちの方に対しては所有されている車両台数分の納税通知書をお送りします。この変更は、来年度から予定しているコンビニ収納の準備となりますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

身体障害者等に対する軽自動車税の減免申請手続き

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114(内線152)

身体あるいは精神に障害がある方で、一定の要件に該当する場合に、軽自動車税を減免します。

■減免の対象となる軽自動車

- (1)身体障害者等(身体障害者、戦傷病者、知的障害者、精神障害者をいう)が所有し、もっぱら身体障害者等本人が運転する軽自動車
- (2)身体障害者等が所有し、もっぱら身体障害者等の通学(通所)、通院または生業のために、身体障害者等と生計を一にし、同居(同一敷地内の別居を含む)する家族の方が運転する軽自動車等
なお、身体障害者等が18歳未満、知的障害者、精神障害者の場合は、生計を一にし、同居(同一敷地内の別居を含む)する家族が所有する軽自動車でも減免が受けられます。
- (3)身体障害者等のみで構成される世帯の身体障害者等が所有し、もっぱら身体障害者等の通学(通所)、通院または生業のために身体障害者等を常時介護する方が運転する軽自動車
- (4)車椅子昇降リフト付等、車の構造が身体障害者等のための軽自動車

■申請期限 5月24日(金)

■申請場所 税務納税課窓口

■減免手続きに必要なもの

- 身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等
- 運転する方の運転免許証
- 構造による減免の場合は構造の確認できる写真等
- 印鑑(認印可)
- ※減免を受けることができる軽自動車等は、自動車税(県税)の対象となる自動車を含め、身体障害者等1人につき自家用の自動車1台に限られます。
- ※障害の等級・判定によっては、減免に該当しない場合があります。

口座振替者への軽自動車税納税証明書

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114(内線155・156)

口座振替後に、振替済通知書・継続検査用納税証明書を送付しますが、送付まで1週間程度の時間がかかります。この期間中に車検があり、納税証明書が必要な場合には、お手数ですが下記のものを持って、役場税務納税課までお越しください。納税証明書を発行します。

- ①口座振替となった金額が記帳された通帳
- ②自動車検査証(写し可)

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

- 5/3 (金・祝)**
- ◆松村クリニック
☎38-0005 (山元町)
 - ◆おおぬき歯科
☎022-383-9310 (名取市)
 - ◆きくち歯科
☎34-0644 (亶理町)
- 5/4 (土・祝)**
- ◆熊谷内科医院
☎34-5140 (亶理町)
 - ◆ささき歯科
☎022-383-8849 (名取市)
 - ◆三上医院
☎34-3711 (亶理町)
- 5/5 (日・祝)**
- ◆福澤歯科医院
☎022-386-3611 (名取市)
 - ◆菊地歯科医院
☎33-8960 (山元町)
- 5/6 (月・振)**
- ◆浜吉田駅前内科
☎33-7377 (亶理町)
 - ◆大手町歯科クリニック
☎23-4618 (岩沼市)
 - ◆平田外科医院
☎37-4055 (山元町)
- 5/12 (日)**
- ◆済生堂歯科クリニック
☎32-0405 (亶理町)
 - ◆いけだ歯科クリニック
☎022-383-6480 (名取市)
- 5/19 (日)**
- ◆氏家医院
☎34-1320 (亶理町)
 - ◆心友歯科医院
☎25-6444 (岩沼市)
 - ◆やべ内科クリニック
☎34-3003 (亶理町)
- 5/26 (日)**
- ◆美田園歯科
☎022-343-8721 (名取市)
 - ◆マコト歯科医院
☎34-5135 (亶理町)
- 6/2 (日)**
- ◆亶理整形外科
☎34-5303 (亶理町)
 - ◆上中デンタルクリニック
☎35-7557 (岩沼市)
- 6/9 (日)**
- ◆大友医院ヒロミ小児科
☎34-3204 (亶理町)
 - ◆めでしま歯科医院
☎022-384-1840 (名取市)
 - ◆松本歯科医院
☎37-3771 (山元町)

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

問 保健福祉課 健康推進班
☎37-1113 (内線132・133)

実施場所:保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子関係	母子手帳交付	6月 3日(月)	山元町に住所のある妊婦
			9:30～10:00
			13:30～16:00
	6～8カ月児健診	5月24日(金)	平成24年9月～11月生まれ
			12:30～13:00
	3～4カ月児健診	6月 5日(水)	平成25年1月4日～3月5日生まれ
			13:00～13:20
	1歳1～2カ月児健診	6月 5日(水)	平成24年4月～5月生まれ
			12:00～12:20
離乳食教室	5月20日(月)	5～6カ月児	10:00～11:30

水道休日当番

- 5/3(金・祝)** ◆株クリワダ
5/4(土・祝) ☎37-0013
- 5/5(日・祝)** ◆株佐藤設備
5/6(月・振) ☎37-4165
- 5/12(日)** ◆街針生設備工業
☎37-2452
- 5/19(日)** ◆株松村工業所
☎38-0558
- 5/26(日)** ◆株ヤマムラ
☎38-0150
- 6/2(日)** ◆街阿部ホームサービス
☎37-3469
- 6/9(日)** ◆街伊藤設備工業所
☎37-2108

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

問 上下水道事業所 施設班
☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

このコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか?
○町内にお住まいで1歳未満であればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。
○メールでの申し込みでもOKです!
※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージを記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

問・申 総務課 総務班
☎37-1111 (内線218)
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

りんごラジオ

毎日放送中! FM 80.7MHz

放送時間 ・月～金: 8時～18時
・土～日: 10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎0223-29-4772
ringoradio@gmail.com
情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください!

5 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4
5 6 7 8 9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31 ...
... ..

情報局やまもと

Information

5月15日から6月14日まで

6 日 月 火 水 木 金 土
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30

今月の相談

- ◆ **青少年相談** 5月20日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ **登記相談** 6月11日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ **消費生活相談** 6月12日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※毎週火・金曜日の9時～16時にも相談できます
- ◆ **行政苦情相談** 6月14日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ **生活相談** 5月15日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ **人権相談** 5月16日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ **年金相談** 6月13日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線121)

- ◆ **健康相談** 6月3日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ **育児相談** 6月3日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ **精神保健相談** 6月7日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113 (内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう!

第69回 訪問販売の事業者は勧誘目的を明らかに!!

訪問販売をする場合、事業者は商品等の販売を勧誘する目的で訪問したことを、あらかじめ明らかにしなければならぬことが法律で定められています。

「無料で点検しますよ」「簡単なアンケートに答えてください」などと言って、販売目的を隠して訪問し、「布団にダニがいる」(布団販売)、「工事をしないと危険だ」(リフォーム業者)、「水道水が汚れている」(浄水器販売)など、高額な商品の購入や必要のない工事契約を勧めたりすることは法律違反です。高額な契約は、ハッキリ断わるか、誰かに相談するなどしましょう。

もし、契約させられてしまっても、8日以内であれば契約の解除(クーリング・オフ)ができます。

すぐ、役場消費生活相談窓口にご連絡ください。

問 町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線123)
役場消費生活相談窓口 毎週火・木曜日9時～16時

人口の動き

3月末現在【前月比】

世帯	4,709戸【△14戸】
男	6,658(17)人【△48人】
女	6,947(30)人【△28人】
合計	13,605(47)人【△76人】
出生	6人
死亡	13人
婚姻	10件
転入	67人
転出	136人
△:減少	

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値となります。



戸花山の桜で町を元気に！

戸花山桜の会、「さくら功労者」全国表彰を受賞

先月10日(水)、公益財団法人日本さくらの会(会長 衆議院議長 伊吹文明氏)主催による第48回さくら祭り中央大会が憲政記念会館(東京都)で開催され、本町から戸花山桜の会(会長 鈴木慧氏)が「さくら功労者」として表彰されました。



4月14日、咲き誇る桜をバックにハイ！チーズ！
(鈴木慧会長・2列目右から5番目と鈴木一郎副会長・2列目左から1番目)

「さくら功労者」とは、国花であるさくらの植栽、愛護、研究、その他さくらの振興事業に関し、顕著な功績があった個人・団体に贈られるもので、戸花山桜の会は、発足以来6年間にわたり、戸花山に約1400本、10種類を超える品種の桜の苗木の植栽活

動を通じ、さくらの振興に尽力した功績が認められ、今回の受賞となりました。

戸花山桜の会は、地域の里山として愛されてきた戸花山が無秩序な森林伐採などにより、無残な姿となったことを憂慮した現副会長の鈴木一郎さん(町区)らが、山桜や四季折々の山野草が咲き誇っていたかつての姿を取り戻そうと一念発起し、賛同を得た約25人の地域住民とともに平成19年3月に設立したものです。

同会では、80人の会員が約20ヘクタールにも及ぶ面積への桜の苗木の植栽や植栽した苗木の下草刈りのほか、戸花山の散策路整備などの環境整備活動に取り組んでいます。

東日本大震災以後には、同会の活動に賛同した全国各地の個人や団体、遠くはハワイからも苗木の寄付や植栽活動など数多くの支援の手が差し伸べられており、その活動は大きな広がりを見せています。

お花見会を開催



全国やハワイから支援を受け、植栽された桜の苗木

穏やかに晴れ渡った先月14日(日)には、戸花山桜の会主催によるお花見会が開催され、同会会員やその家族、友人、地域の方など約15人が町内外から参加しました。

開会にあたり、鈴木慧会長は「会が発足して6年目、私たちが積み重ねてきた努力が認められ、全国表彰を受賞することができました。これを励みに、戸花山を子孫の代まで守り育て、山元町のシンボル、誇りにしていきたい」とあいさつして、参加者全員で乾杯し、受賞の喜びを分かち合いました。

この後参加者は、約1時間にわたり戸花山を散策しながら、これまで植栽した苗木の生育状況を確認



咲き誇る桜を見ながら、散策を楽しむ参加者

したり、散策の途中で出会う桜の花や山野草を楽しんだりしていました。この日、初めて散策に訪れた竹越昭文さん(真庭区)は、「話には聞いていたが、正直こんなに素晴らしいとは思わなかった。ぜひ、また来たい」と話していました。

鈴木副会長は「今回の表彰や全国各地、海外からの心温まる支援を糧に、今後も誇りをもって楽しみながら活動に励み、戸花山の再生はもとより、戸花山の桜を核として交流人口の増加を図るなど、町の活性化にも取り組んでいきたい」と、戸花山そして山元町への熱い思いを話していました。



■ホームページ
■携帯サイト

✉メールアドレス

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k/>
info@town.yamamoto.miyagi.jp